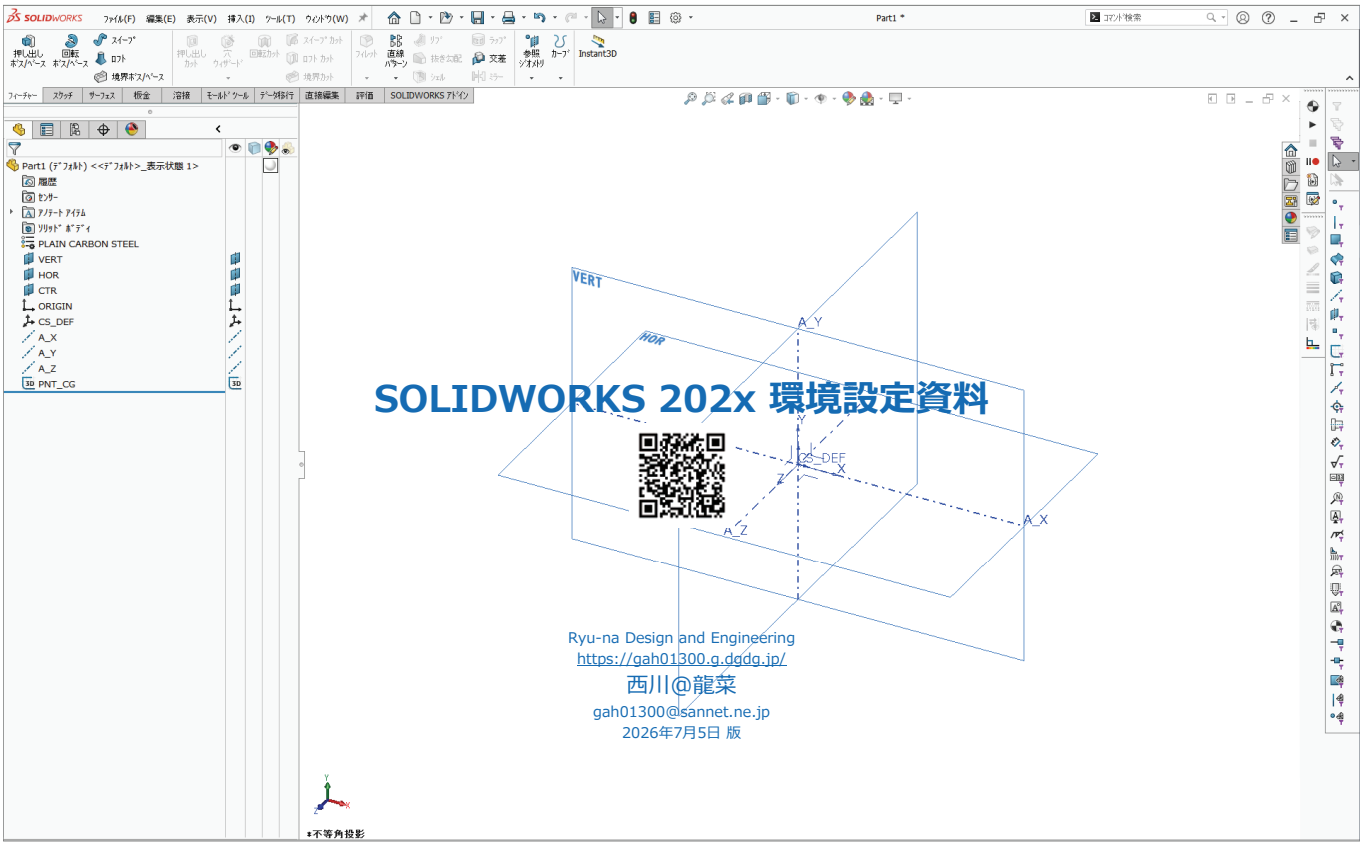


ダウンロード

環境設定ファイルのダウンロードについて

- http://gah01300.g.dgdg.jp/solidworks/manual/knowhow.html から必要なバージョンの環境設定ファイル一式をダウンロードしてください。

- ここではダウンロードしたフォイルを setup_**sw202x**_yyyymmdd.zip（yyyymmdd は日付）として説明します。
  - 2x の部分は下記 SOLIDWORKS の各バージョンに対応します。
    - **26** SOLIDWORKS 2026
    - **25** SOLIDWORKS 2025
    - **24** SOLIDWORKS 2024
    - **23** SOLIDWORKS 2023
    - **22** SOLIDWORKS 2022
    - **21** SOLIDWORKS 2021
    - **20** SOLIDWORKS 2020

本書では SOLIDWORKS を "**D:¥sw¥sw_202x**" 以下にインストールしている前提で説明しています。
- デフォルトでは "**C:¥Program Files¥SOLIDWORKS Corp¥SOLIDWORKS**" 以下にインストールされますので、ファイルの検索場所の指定などは自身のフォルダ構成に合わせ適宜読み替えてください。

データサーバのフォルダ構成

SOLIDWORKSおよび関連データを保存するデータサーバのフォルダ構成例

- データサーバとして使用するPC （個人ユーザの場合は自分のPC）に下記の作業フォルダを必要な人数分だけ作成します。
  - 作業フォルダの名前は任意ですが、本書では **sw001**、**sw002**、**sw03**、… としています。（各自の環境に合わせてください）
  - データサーバにはサーバソフトがインストールされたPCを用いて下さい。
  - 専用のデータサーバが用意できないときは、作業用PCのうち 1台を簡易データサーバとします。その場合、同時に接続できるPCの数に制限（通常は8台）がありますので、実際の環境で確認してください。
- 作業者ごとにユーザアカウントを作成し、作業フォルダにアクセス権を設定して下さい。
  - ユーザアカウントは、既存のアカウントを使用しても構いませんが、本書では **sw001**、**sw002**、**sw003**、… としています。
  - ユーザアカウントごとに、セキュリティ（アクセス権）を設定して下さい。 ※個人ユーザ（1名）で使用する場合は不要です。

server

データサーバに下記のフォルダを作成します
- 作業フォルダの名称・構成は自身の環境にあわせて変更してください。

D:

swdata

SOLIDWORKSデータの保存場所
- ネットワークドライブの共有設定を行い、SOLIDWORKS を使用する作業者用のPCでネットワークドライブ（**S:** ）として共有します。
  ※ネットワークドライブを使用しない場合は、以降（**S:** ）→（**D:¥swdata**）と読み替えてください。
- **swdata** フォルダ直下は、全員 **Everyone** が［読み書きOK］のセキュリティ（アクセス権）を設定とします。

project — **project** フォルダ直下は、全員 **Everyone** が［読み書きOK］のセキュリティ（アクセス権）を設定します。

sw001 — ユーザ **sw001** の作業フォルダ。ユーザ **sw001** のみ［読み書きOK］、他 **Everyone** は［読み取りのみ］のセキュリティ（アクセス権）を設定します。

sw002 — ユーザ **sw002** の作業フォルダ。ユーザ **sw002** のみ［読み書きOK］、他 **Everyone** は［読み取りのみ］のセキュリティ（アクセス権）を設定します。

sw003 — ユーザ **sw003** の作業フォルダ。ユーザ **sw003** のみ［読み書きOK］、他 **Everyone** は［読み取りのみ］のセキュリティ（アクセス権）を設定します。

…

…

作業者の人数分だけ作成します。

setup

環境設定ファイル一式
- **setup_sw202x_yyyymmdd.zip** を解凍後、**setup**（_sw202x_yyyymmdd は削除）フォルダ以下にファイルを展開します。
- 詳細は次項［作業者用PCのフォルダ構成］を参照

macros

master_202x

master_ebom_**202x**_drawing_code.sldbomtbt	設計部品表テンプレート 図番基準
master_ebom_**202x**_file_name.sldbomtbt	設計部品表テンプレート ファイル名基準
user_materials.sldmat	カスタマイズした材料データベース

作業者用PCのフォルダ構成

SOLIDWORKSを使用する作業者用PCのフォルダ構成例

PC sw001

SOLIDWORKS を使用する作業者用PC
- ユーザ名: xxxx
- パスワード: xxxx

C:

D:

sw

sw_202x

SOLIDWORKS のインストールフォルダ
- 本書では **D:¥sw¥sw_202x¥** 以下にインストールされている前提で記述していますので注意してください。
- デフォルトでは "**C:¥Program Files¥SOLIDWORKS Corp¥SOLIDWORKS**" 以下にインストールされますので、ファイルの検索場所の指定などは自身のフォルダ構成に合わせて読み替えてください。

server の swdata (S:)

データサーバの **swdata** をネットワークドライブ（**S:** ）として共有 ※詳細は［データサーバのフォルダ構成］参照。
- データサーバを使用しない（1台で運用する）場合は、SOLIDWORKS を使用する PC内に作成した **swdata** フォルダをネットワークドライブ（**S:** ）として共有してください。 ※ネットワークドライブを使用しない場合は、以降（**S:** ）→（**D:¥swdata**）と読み替えてください。

project

setup

環境設定ファイル一式 **setup_sw202x_yyyymmdd.zip** を解凍後、**setup**（_sw202x_yyyymmdd は削除）フォルダ以下にファイルを展開

macros

point_cg.swp

重心位置にスケッチ点 **PNT_CG** を移動・作成するマクロ
- VBのバージョンにより、動作しない場合があります。SOLIDWORKS を再インストールすることで解消する場合もありますが、現時点では完全に対策されていないことをご了承ください。

master_202x

master_**202x**_asm.asmdot	アセンブリテンプレート
master_**202x**_prt.prtdot	部品テンプレート
master_**202x**_drw_a0.drwdot	図面テンプレート（A0）
master_**202x**_drw_a1.drwdot	図面テンプレート（A1）
master_**202x**_drw_a2.drwdot	図面テンプレート（A2）
master_**202x**_drw_a3.drwdot	図面テンプレート（A3）
master_**202x**_drw_a4.drwdot	図面テンプレート（A4）
master_**202x**_drw_a4v.drwdot	図面テンプレート（A4縦）
format_**202x**_a0.drwdrt	図面枠（A0）
format_**202x**_a1.drwdrt	図面枠（A1）
format_**202x**_a2.drwdrt	図面枠（A2）
format_**202x**_a3.drwdrt	図面枠（A3）
format_**202x**_a4.drwdrt	図面枠（A4）
format_**202x**_a4v.drwdrt	図面枠（A4縦）

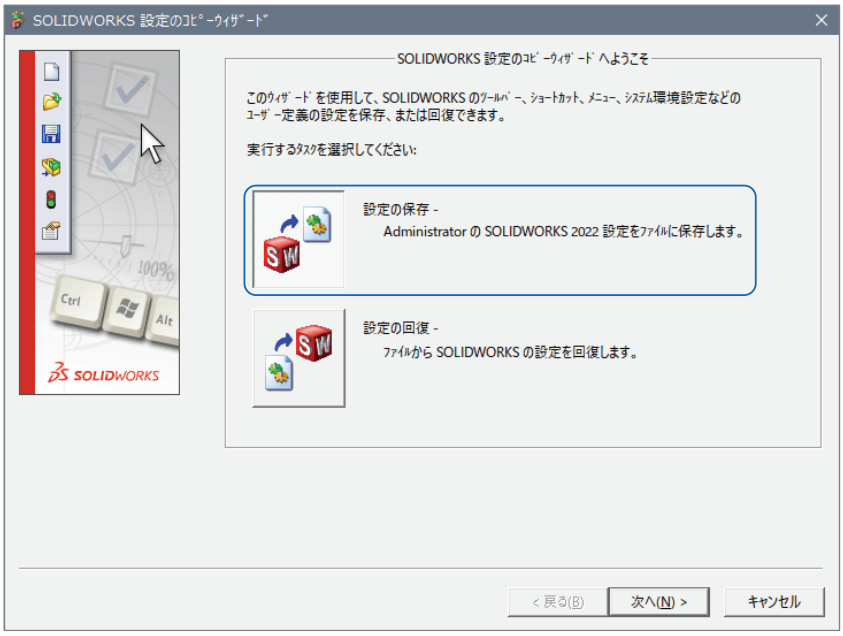
テンプレートファイルには重心位置を示すスケッチ点 **PNT_CG** を作成してあります。
- マクロ **point_cg.swp** を実行すると、質量特性を計算し、重心位置にスケッチ点 **PNT_CG** を移動します。スケッチ点が存在しない場合はスケッチ点を作成します。

master_ebom_**202x**_drawing_code.sldbomtbt	設計部品表テンプレート 図番基準
master_ebom_**202x**_file_name.sldbomtbt	設計部品表テンプレート ファイル名基準
user_materials.sldmat	カスタマイズした材料データベース

環境設定の保存（SW 2022 以前）

現在の環境設定を保存

- SOLIDWORKS 2022 以前の設定画面
- 環境設定を変更する前に、現在の環境設定をバックアップ用として保存しておきます。
- 環境設定の変更を行い、保存する場合は Administrator 権限で、SOLIDWORKS を終了する前に実施してください。
- ツール／設定の保存/回復／設定の保存／次へ／設定ファイル（.sldreg）の場所と名前を選択
- …参照／保存先を指定（例：S:¥setup¥swSettings_**202x_yyyymmdd**.sldreg）／完了　※yyyymmdd は日付にしておくとよい。



環境設定の保存（SW 2023 以降）

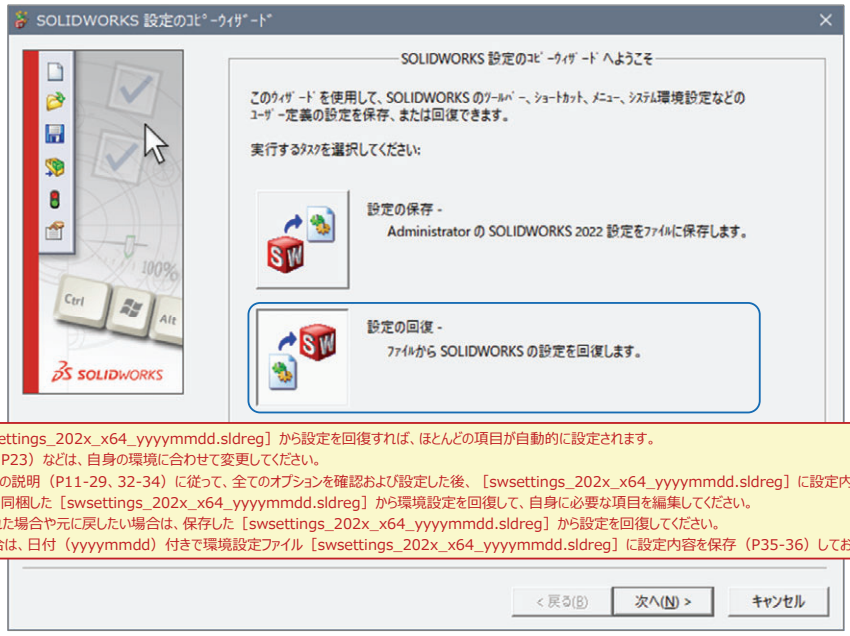
現在の環境設定を保存

- SOLIDWORKS 2023 以降の設定画面
- 環境設定を変更する前に、現在の環境設定をバックアップ用として保存しておきます。
- 環境設定の変更を行い、保存する場合は Administrator 権限で、SOLIDWORKS を終了する前に実施してください。
- ツール／設定の保存/回復／設定の保存／次へ／設定ファイル（.sldreg）の場所と名前を選択
- …参照／保存先を指定（例：S:¥setup¥swSettings_**202x_yyyymmdd**.sldreg）／完了　※yyyymmdd は日付にしておくとよい。

環境設定の回復（SW 2022 以前）

保存した環境設定の回復

- SOLIDWORKS 2022 以前の設定画面
- SOLIDWORKS を起動し、作業を始める前に必要な環境設定を回復して下さい。
- ツール／設定の保存/回復／設定の回復／次へ／回復する設定が含まれたレジストリファイル（.sldreg）を選択
- …参照／保存元を指定（例: "..¥setup¥swSettings_**202x_yyyymmdd**.sldreg"）／次へ／現在のユーザ／完了　※yyyymmdd は日付
- バックアップ作成のチェックは外す。



同梱した環境設定ファイル［swsettings_202x_x64_yyyymmdd.sldreg］から設定を回復すれば、ほとんどの項目が自動的に設定されます。
- ただし、ファイルの検索場所（P23）などは、自身の環境に合わせて変更してください。
- 初めて設定される方は、本書の説明（P11-29、32-34）に従って、全てのオプションを確認および設定した後、［swsettings_202x_x64_yyyymmdd.sldreg］に設定内容を保存（P35-36）してください。
- 環境設定に慣れている方は、同梱した［swsettings_202x_x64_yyyymmdd.sldreg］から環境設定を回復して、自身に必要な項目を編集してください。
- 何らかの原因で設定が失われた場合や元に戻したい場合は、保存した［swsettings_202x_x64_yyyymmdd.sldreg］から設定を回復してください。
- オプション内容を変更した場合は、日付（yyyymmdd）付きで環境設定ファイル［swsettings_202x_x64_yyyymmdd.sldreg］に設定内容を保存（P35-36）しておくと、以前の設定内容を回復できます。

環境設定の回復（SW 2023 以降）

保存した環境設定の回復

- SOLIDWORKS 2023 以降の設定画面
- SOLIDWORKS を起動し、作業を始める前に必要な環境設定を回復して下さい。
- ツール／設定の保存/回復／設定の回復／次へ／回復する設定が含まれたレジストリファイル（.sldreg）を選択
- …参照／保存元を指定（例: "..¥setup¥swSettings_**202x_yyyymmdd**.sldreg"）／次へ／現在のユーザ／完了　※yyyymmdd は日付
- バックアップ作成のチェックは外す。

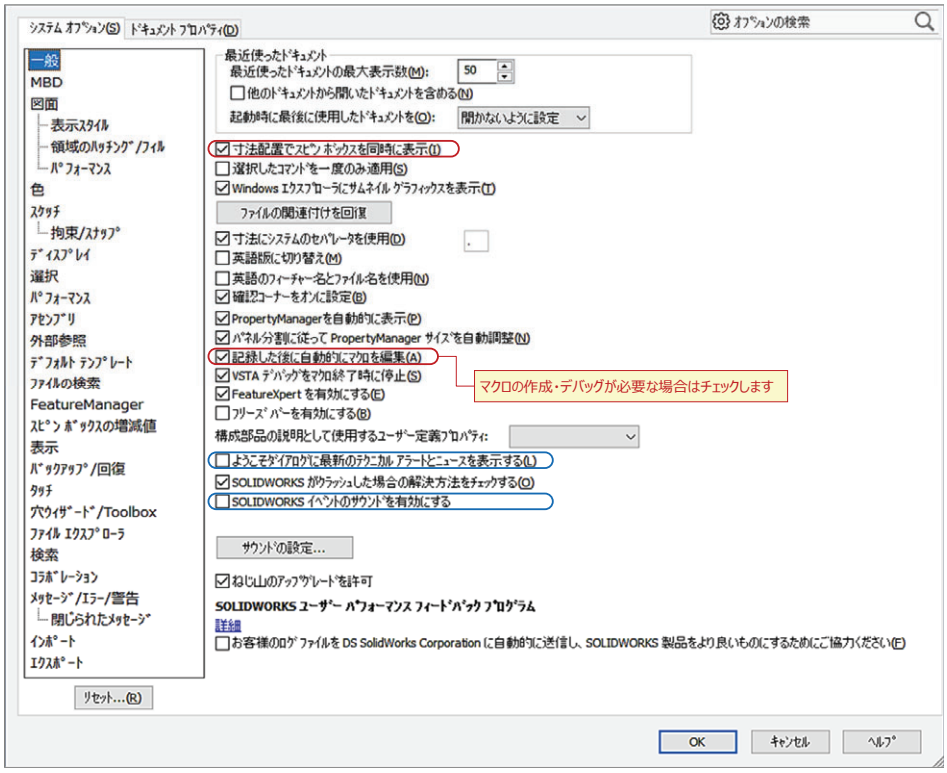
システムオプション／一般

一般的的・全般的な設定

- SOLIDWORKS 2025 の設定例
- ⬭ は特に推奨する設定

主な設定例

- 寸法配置でスピンボックスを同時に表示 にチェックを入れる。



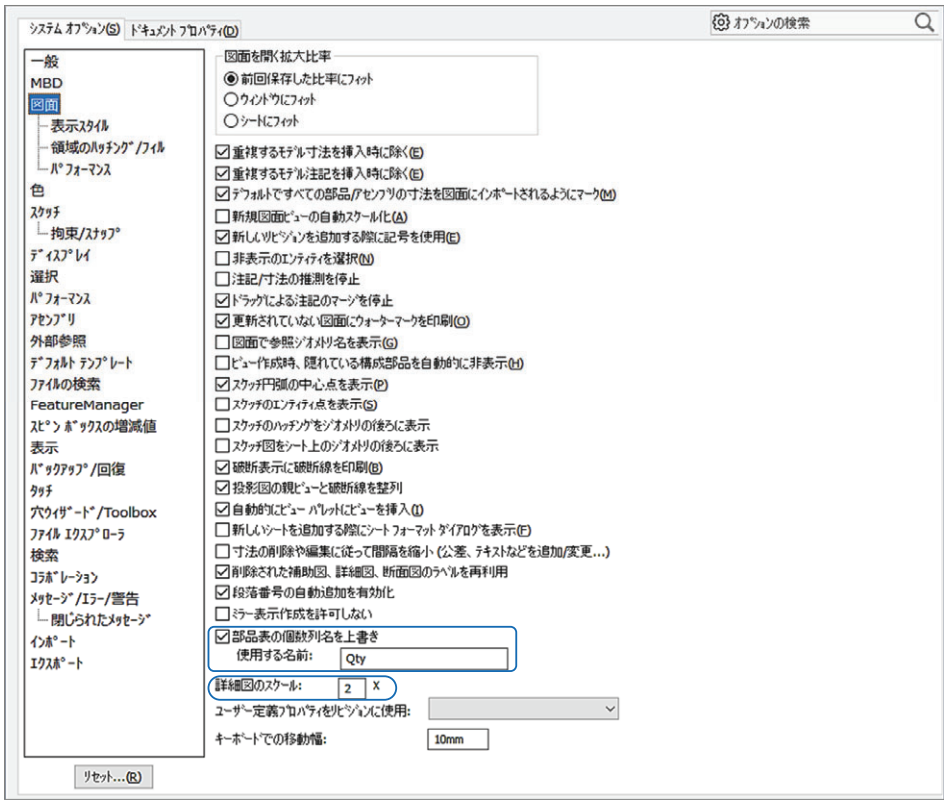
システムオプション／図面

図面 に関する全般的な設定

- SOLIDWORKS 2025 の設定例
- ⬭ は特に推奨する設定

主な設定例

- 部品表の個数列名を上書き にチェックを入れる
  - 使用する名前: Qty
- 詳細図のスケール: 2 X



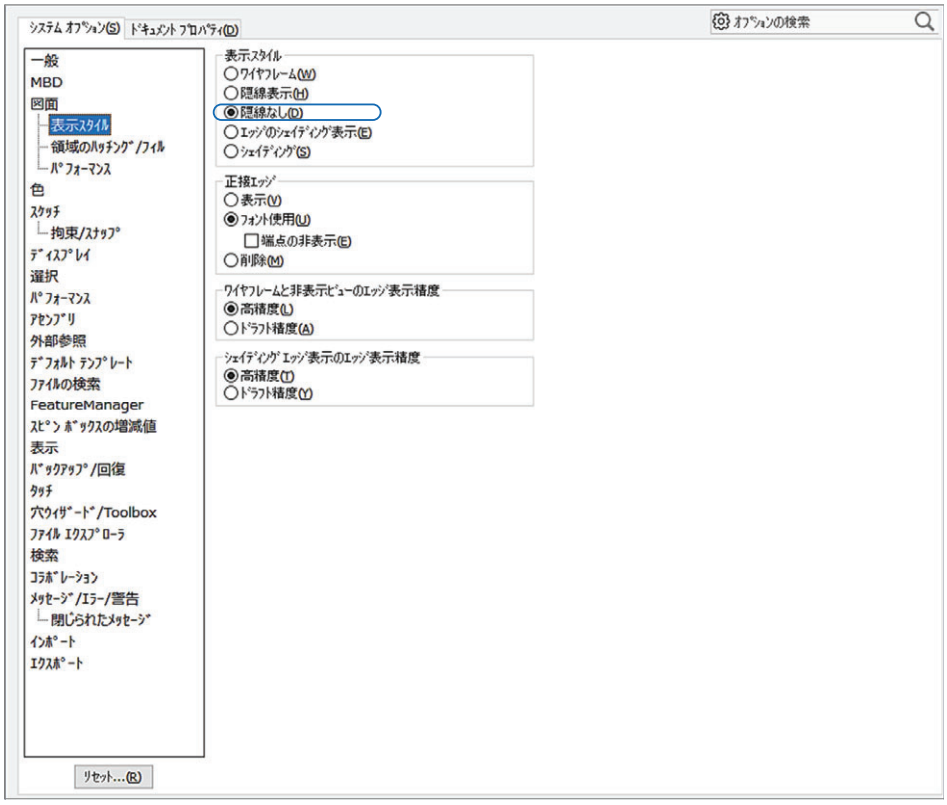
システムオプション／図面

図面／表示スタイル に関する設定

- SOLIDWORKS 2025 の設定例
- ⬭ は特に推奨する設定

主な設定例

- 表示スタイル／陰線なし にチェックを入れる



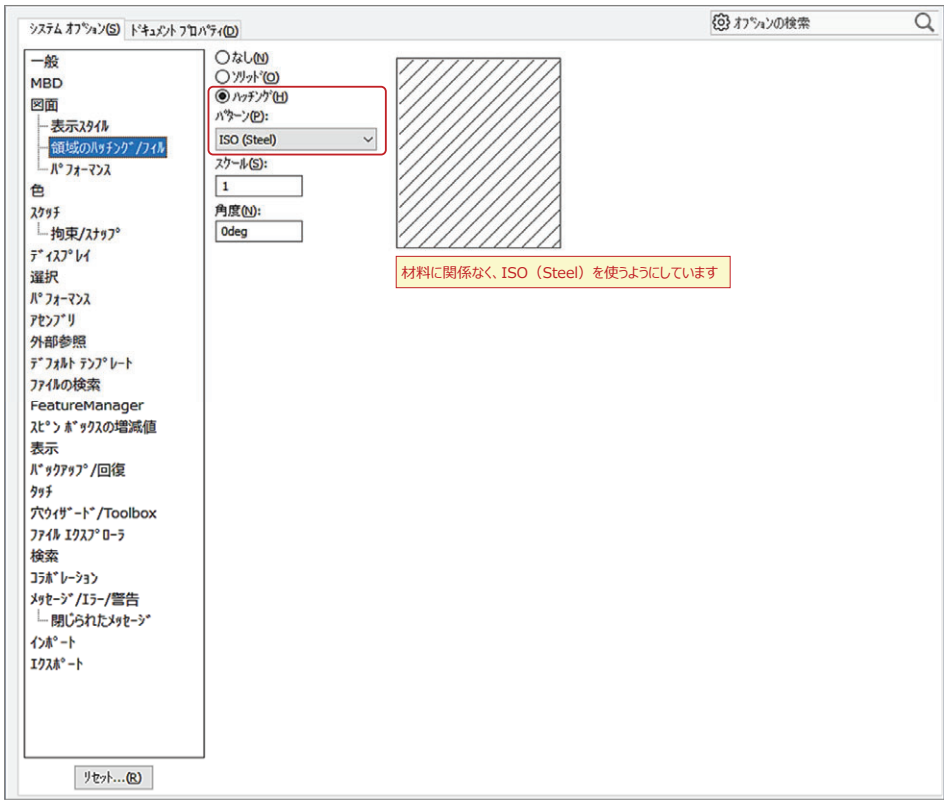
システムオプション／図面

図面／領域のハッチング に関する設定

- SOLIDWORKS 2025 の設定例
- ⬭ は特に推奨する設定

主な設定例

- 領域のハッチング/フィル／ISO（Steel）



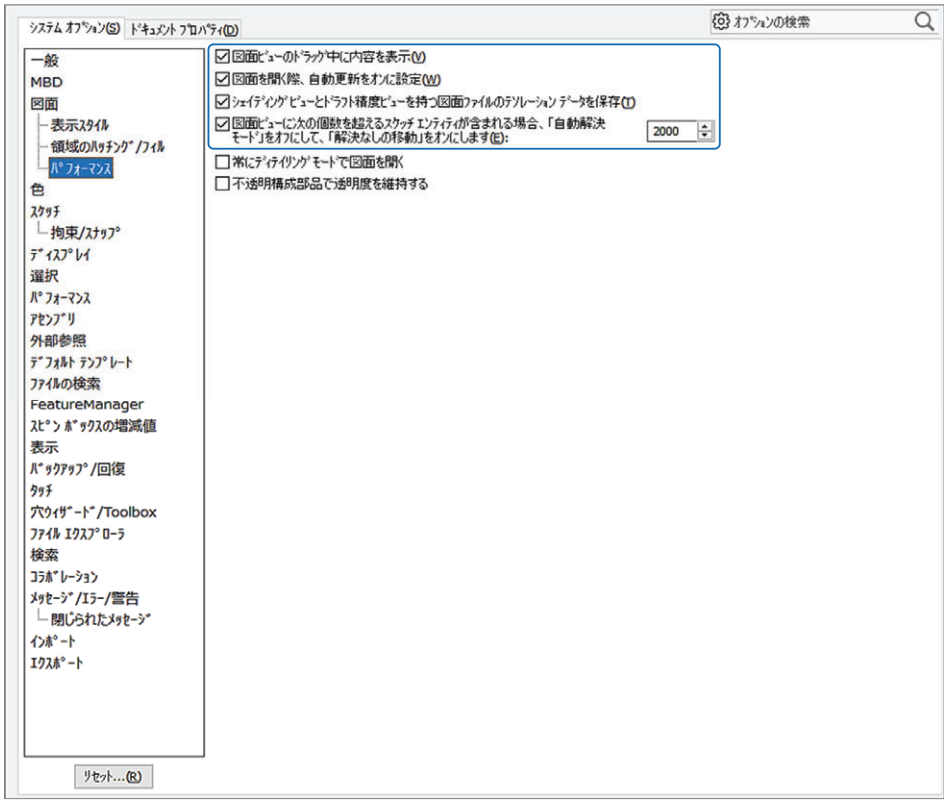
システムオプション／図面

図面／パフォーマンス に関する設定

- SOLIDWORKS 2025 の設定例
- ⬭ は特に推奨する設定

主な設定例

- パフォーマンス／必要に応じてチェックする



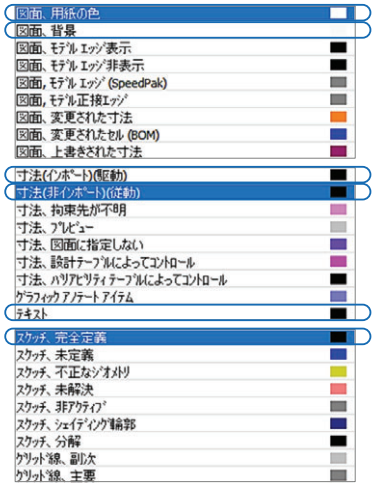
システムオプション／色

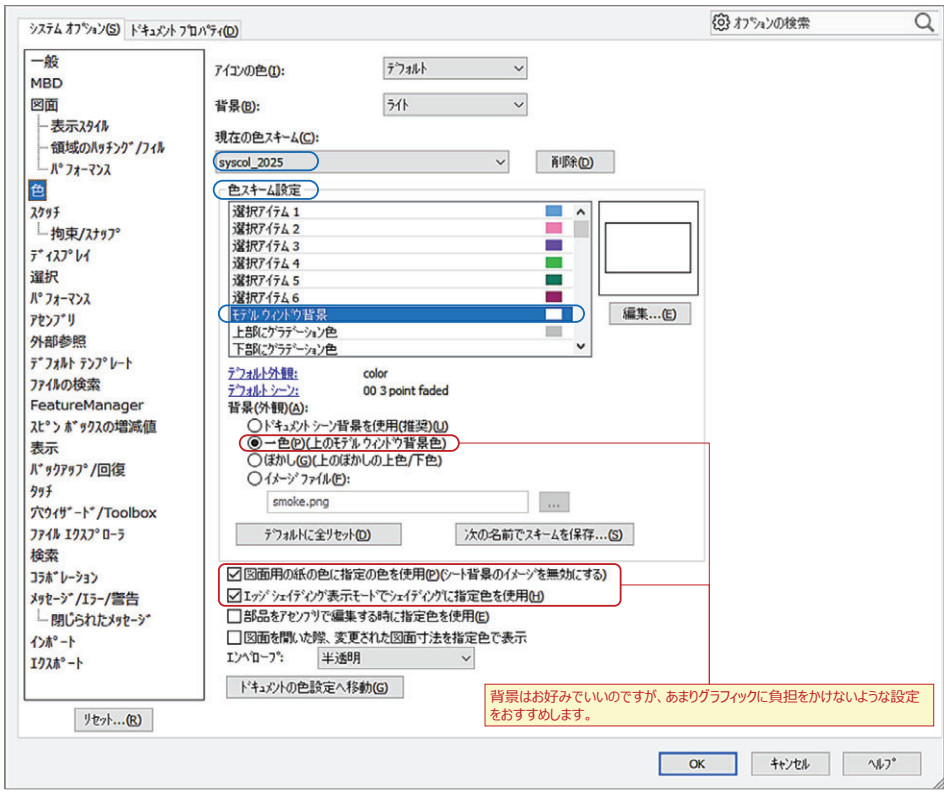
画面の色 に関する設定

- SOLIDWORKS 2025 の設定例
- ⬭ は特に推奨する設定

色スキームの設定例

- モデルウィンドウ背景／編集／白
- 図面、用紙の色／編集／白
- 図面、背景／編集／白
- 寸法 (インポート)(駆動) ／編集／黒
- 寸法 (非インポート)(駆動) ／編集／黒
- テキスト／編集／黒
- スケッチ、完全定義／編集／黒

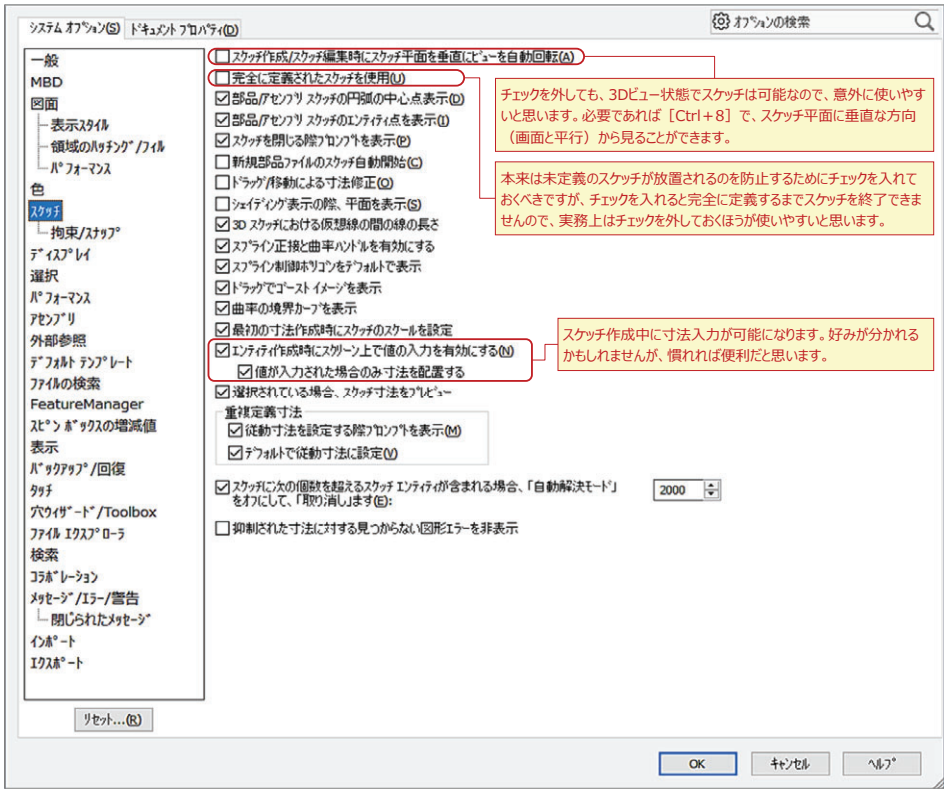




システムオプション／スケッチ

スケッチ に関する設定

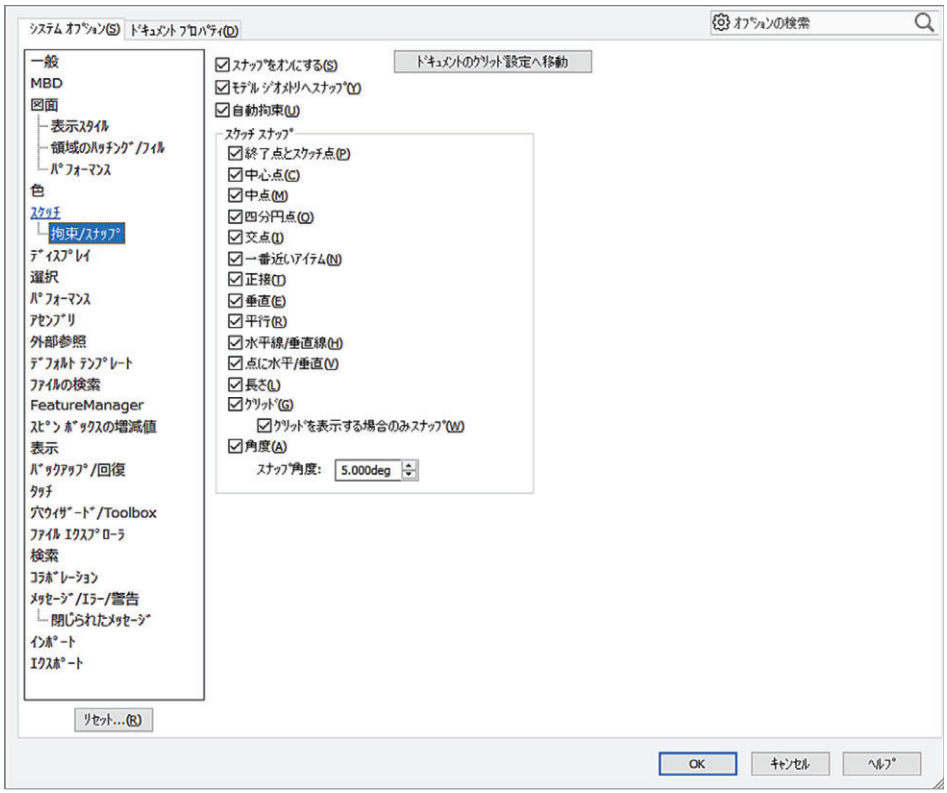
- SOLIDWORKS 2025 の設定例
- ⬭ は特に推奨する設定



システムオプション／スケッチ

スケッチ／拘束/スナップ に関する設定

- SOLIDWORKS 2025 の設定例
- 全ての項目 にチェックを入れておけば良いと思います。



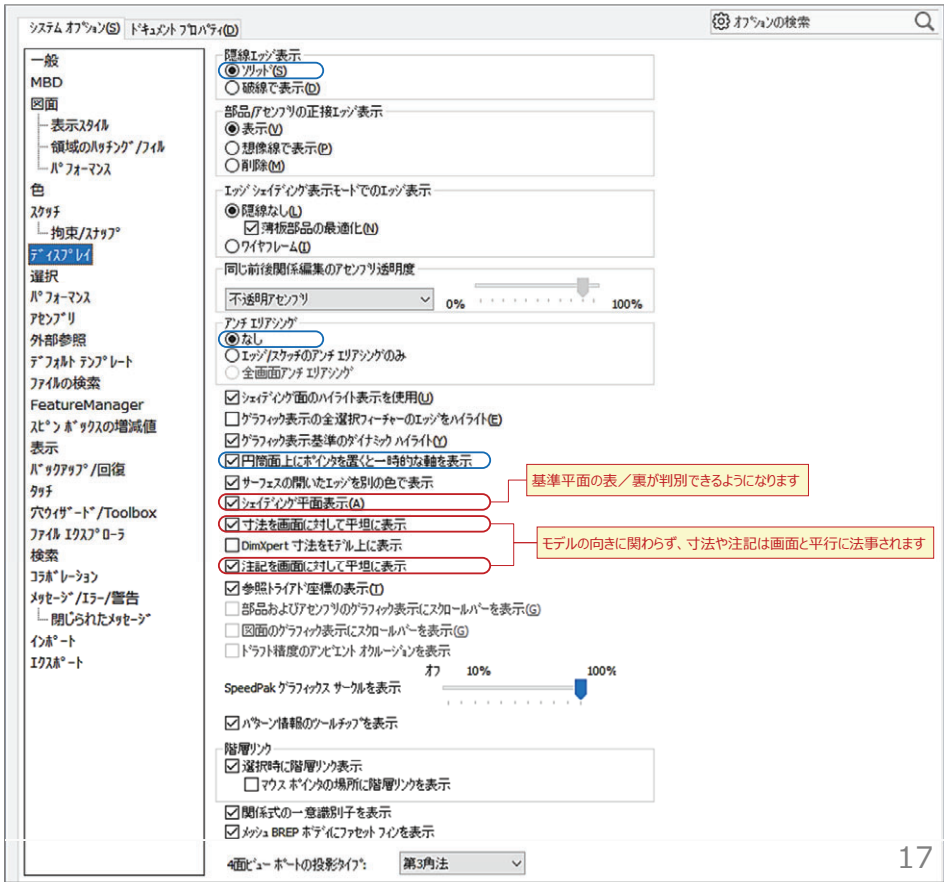
システムオプション／ディスプレイ

画面の表示 に関する設定

- SOLIDWORKS 2025 の設定例
- ▭ は特に推奨する設定

主な設定例（下記にチェックを入れる）

- 円筒面上にポインタを置くと一時的な軸を表示
- シェイディング平面表示
- 寸法を画面に対して平坦に表示
- 注記を画面に対して平坦に表示



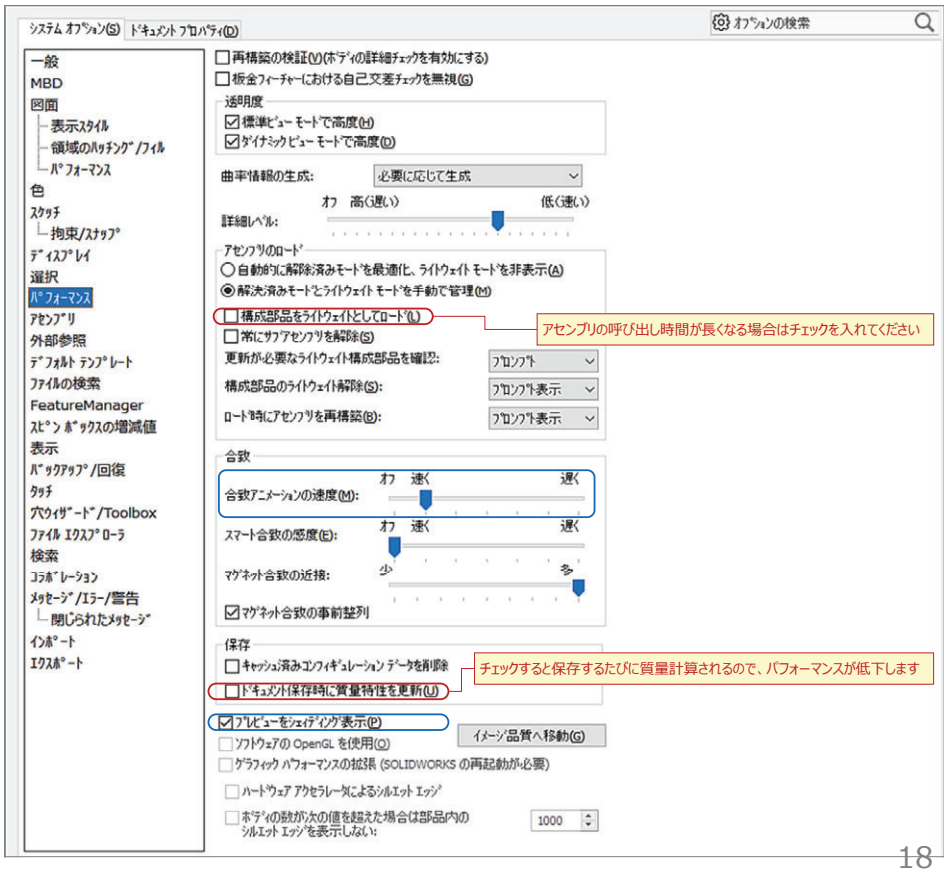
システムオプション／パフォーマンス

システムのパフォーマンス に関する設定

- SOLIDWORKS 2025 の設定例
- ▭ は特に推奨する設定

主な設定例（下記のチェックを外す）

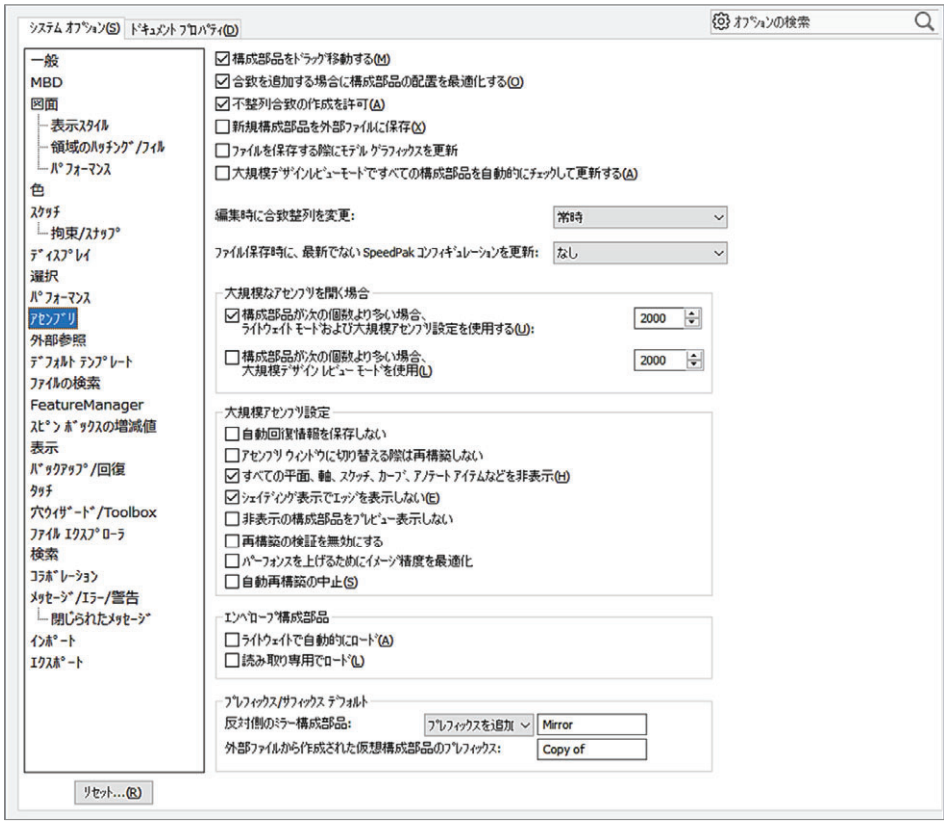
- アセンブリのロード／
  構成部品をライトウェイトとして自動ロード
- 保存／ドキュメント保存時に質量特性を更新



システムオプション／アセンブリ

アセンブリ に関する設定

- SOLIDWORKS 2025 の設定例
- ⬭ は特に推奨する設定
- 大規模アセンブリを扱う場合は必要に応じて設定します。



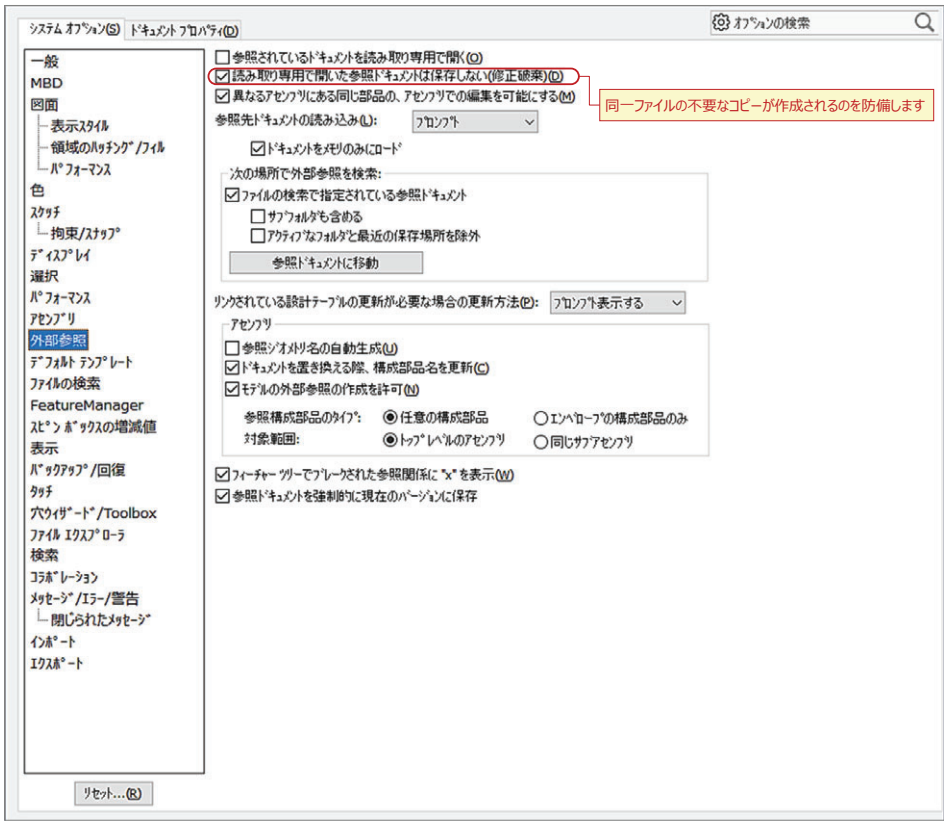
システムオプション／外部参照

外部参照したファイルの扱いに関する設定

- SOLIDWORKS 2025 の設定例
- ⬭ は特に推奨する設定

主な設定例

- 読み取り専用で開いた参照ドキュメントは保存しない（修正破棄） にチェックを入れる。



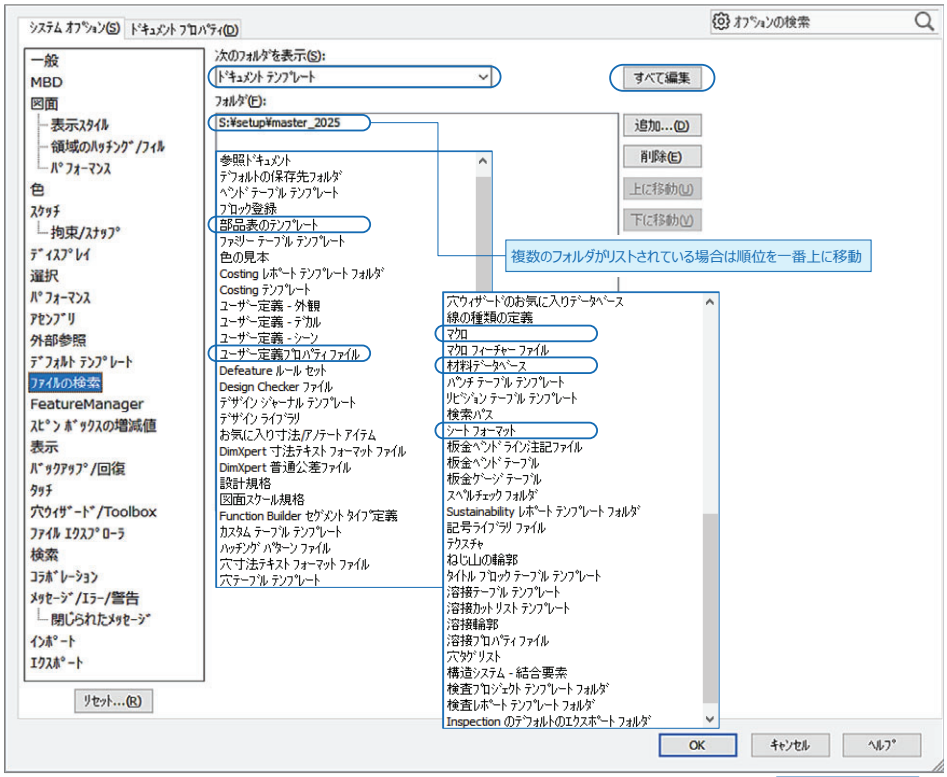
システムオプション／ファイルの検索

ファイルの検索場所に関する設定

- SOLIDWORKS 2025 の設定例
- ⬭ は特に推奨する設定

主な設定例

- ドキュメントテンプレート／追加／S:¥setup¥master_**202x**／上に移動（一番上に移動）
- 部品表のテンプレート／追加／S:¥setup／上に移動（一番上に移動）
- ユーザ定義プロパティファイル／追加／S:¥setup
  ※変更する場合は［削除］してから［追加］
- マクロ／追加／S:¥setup¥macros／上に移動（一番上に移動）
- 材料データベース／追加／ S:¥setup
- シートフォーマット／追加／S:¥setup¥master_**202x**／上に移動（一番上に移動）／OK／
- ［すべて編集］で、ファイルの場所を一覧変更できます。（次ページ参照）



編集画面の例は次ページを参照

システムオプション／ファイルの検索（すべて編集 - 1）

［すべて編集］した場合のファイル検索場所を編集する画面例（SW 2025）

すべてのファイルの場所を編集

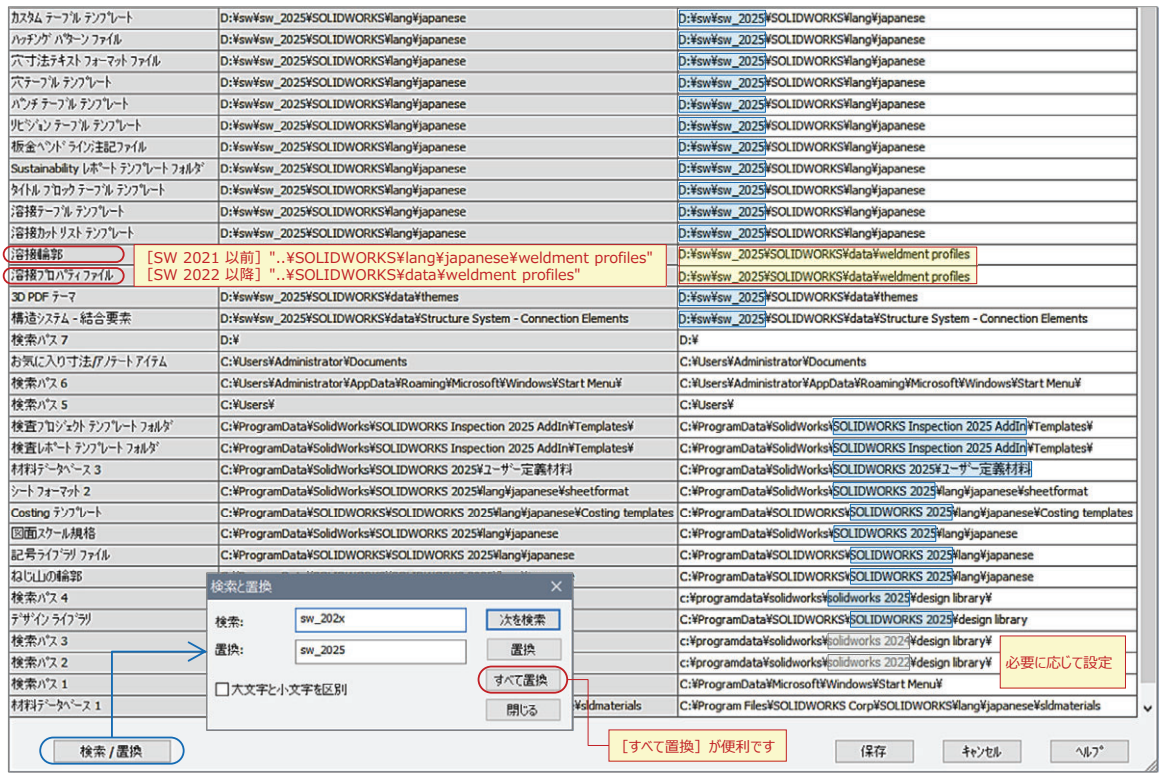
ファイルの検索	現在のパス	新規パス
参照ドキュメント	Undefined	Undefined
デフォルトの保存先フォルダ	Undefined	Undefined
ユーザー定義 - 外観	Undefined	Undefined
ユーザー定義 - デカル	Undefined	Undefined
ユーザー定義 - シーン	Undefined	Undefined
Defeature ルール セット	Undefined	Undefined
Design Checker ファイル	Undefined	
デザイン ジャーナル テンプレート	Undefined	
設計規格	Undefined	
Function Builder セグメント タイプ定義	Undefined	
穴ウィザードのお気に入りデータベース	Undefined	Undefined
線の種類の定義	Undefined	Undefined
マクロ フィーチャー ファイル	Undefined	Undefined
スペルチェック フォルダ	Undefined	Undefined
テクスチャ	Undefined	Undefined
穴タグ リスト	Undefined	Undefined
Inspection のデフォルトのエクスポート フォルダ	Undefined	Undefined
マクロ 2	S:¥youtube¥0021_00_SOLIDWORKS_API¥macros	S:¥youtube¥0021_00_SOLIDWORKS_API¥macros
ドキュメント テンプレート	S:¥setup¥master_2025	S:¥setup¥master_2025
ブロック登録	S:¥setup¥master_2025	S:¥setup¥master_2025
シート フォーマット 1	S:¥setup¥master_2025	S:¥setup¥master_2025
マクロ 1	S:¥setup¥macros	S:¥setup¥macros
部品表のテンプレート	S:¥setup	S:¥setup
ユーザー定義プロパティファイル	S:¥setup	S:¥setup
材料データベース 4	S:¥setup	S:¥setup
材料データベース 2	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese¥sldmaterials	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese¥sldmaterials
板金ベンド テーブル	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese¥Sheetmetal Bend Tables	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese¥Sheetmetal Bend Tables
板金ゲージ テーブル	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese¥Sheet Metal Gauge Tables	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese¥Sheet Metal Gauge Tables
色の見本	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese¥colorswatches	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese¥colorswatches
ベンド テーブル テンプレート	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese
ファミリー テーブル テンプレート	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese
Costing レポート テンプレート フォルダ	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese
DimXpert 寸法テキスト フォーマット ファイル	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese
DimXpert 普通公差ファイル	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese	D:¥sw¥sw_2025¥SOLIDWORKS¥lang¥japanese

本書では SOLIDWORKS を "D:¥sw¥sw_202x" 以下にインストールしている前提で説明しています。
- デフォルトでは "C:¥Program Files¥SOLIDWORKS Corp¥SOLIDWORKS" 以下にインストールされますので、ファイルの検索場所の指定などは自身のフォルダ構成に合わせて変更してください。

ユーザ定義材料ファイル［user_materials.sldmat］を参照

システムオプション／ファイルの検索（すべて編集 - 1）

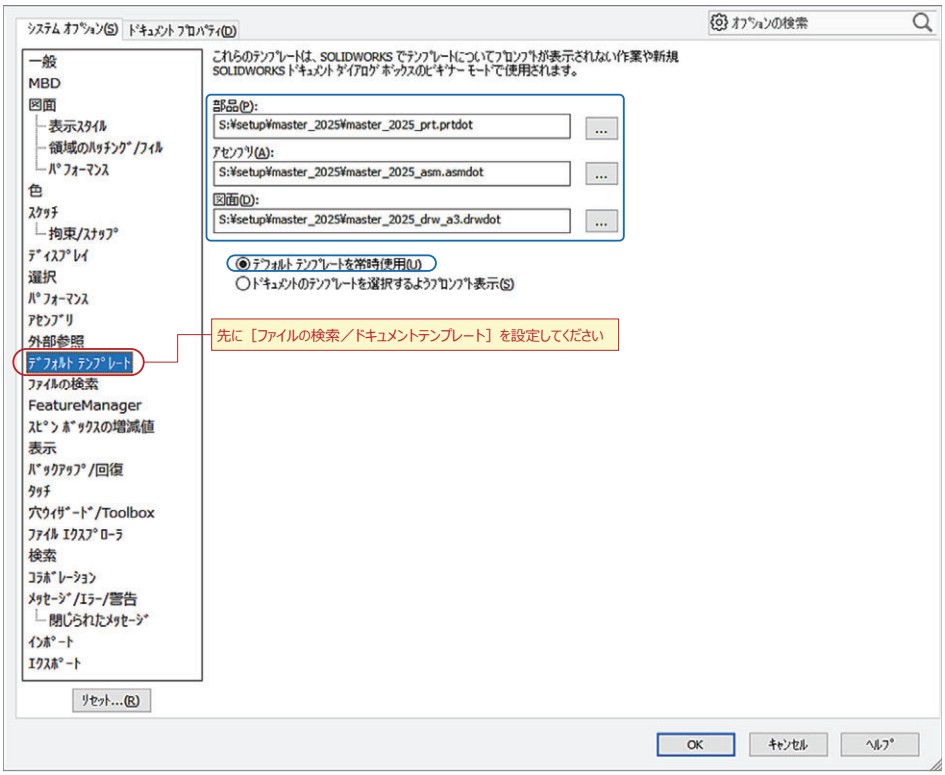
ファイル検索場所の編集画面（続き）



システムオプション／デフォルトテンプレート

デフォルトで使用するテンプレートの設定

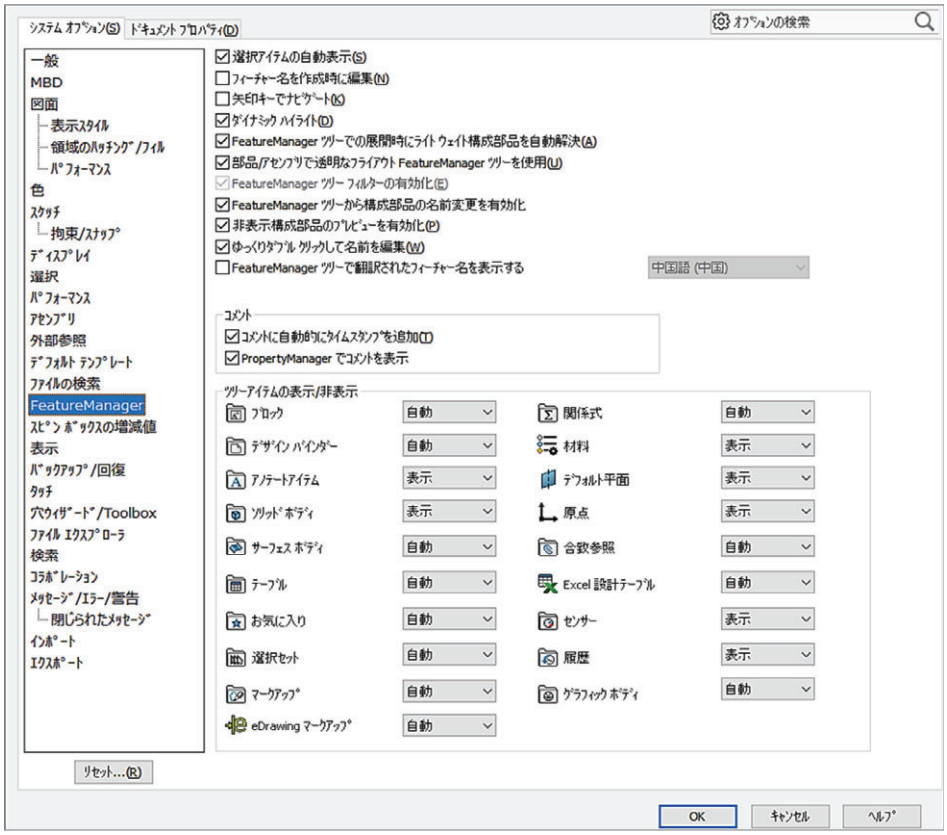
- 部品／参照…／
  S:¥setup¥master_**202x**_prt.prtdot
- アセンブリ／参照…／
  S:¥setup¥master_**202x**_asm.asmdot
- 図面／参照…／
  S:¥setup¥master_**202x**_drw_a3.drwdot



システムオプション／Feature Maneger

Feature Maneger に関する設定

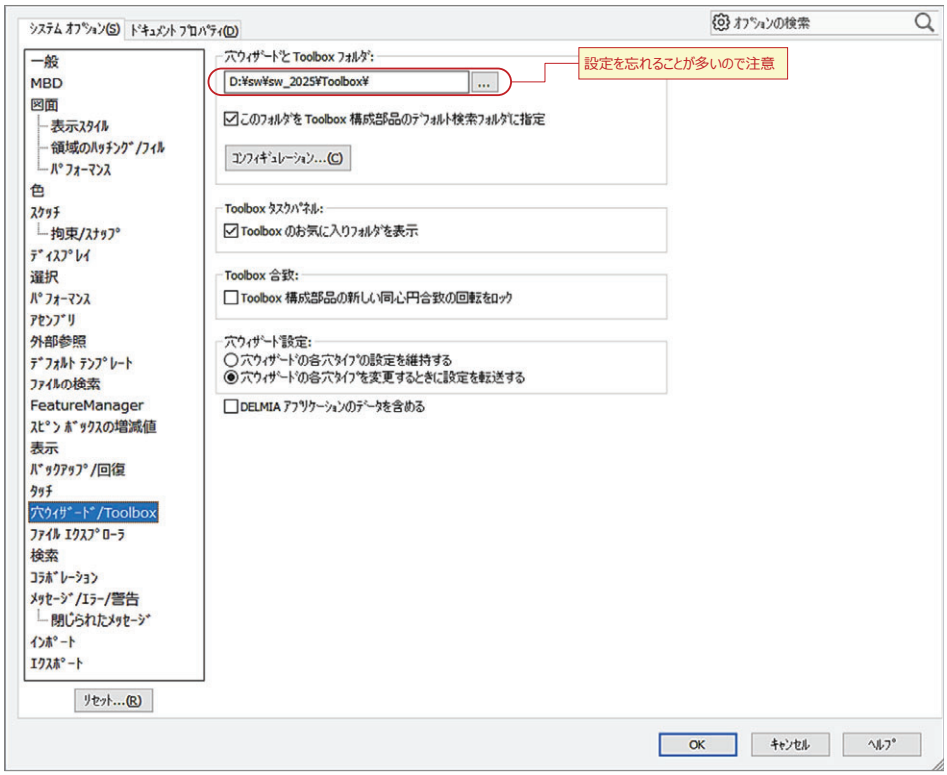
- SOLIDWORKS 2025 の設定例
- ⬭ は特に推奨する設定



システムオプション／穴ウィザード/Toolbox

穴ウィザード と Toolbox に関する設定

- 穴ウィザード と Toolbox フォルダ の場所を自身の環境に合わせて指定します。
- オプション設定画面を閉じる



ファイル／新規

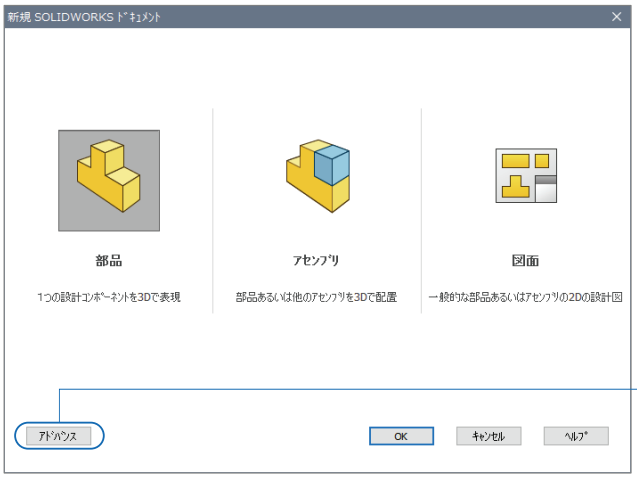
新規ファイルの作成を確認します。（ビギナーモードとアドバンスモードの切替）

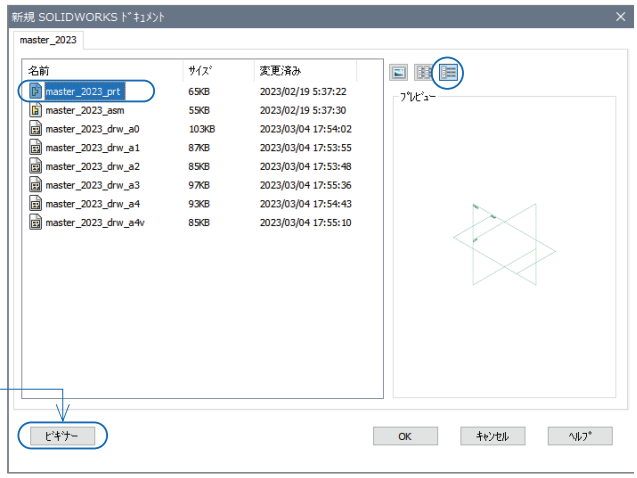
- ファイル／新規／アドバンス（ビギナーモードになっている場合は切り替え）／master_**202x**／master_**202x**_prt を選択して／OK

テンプレートの使用

- 部品テンプレート　　master_**202x**_prt
- アセンブリテンプレート　　master_**202x**_asm

- 図面テンプレート
  - master_**202x**_drw_a0
  - master_**202x**_drw_a1
  - master_**202x**_drw_a2
  - master_**202x**_drw_a3　※デフォルト
  - master_**202x**_drw_a4
  - master_**202x**_drw_a4v





（白紙）

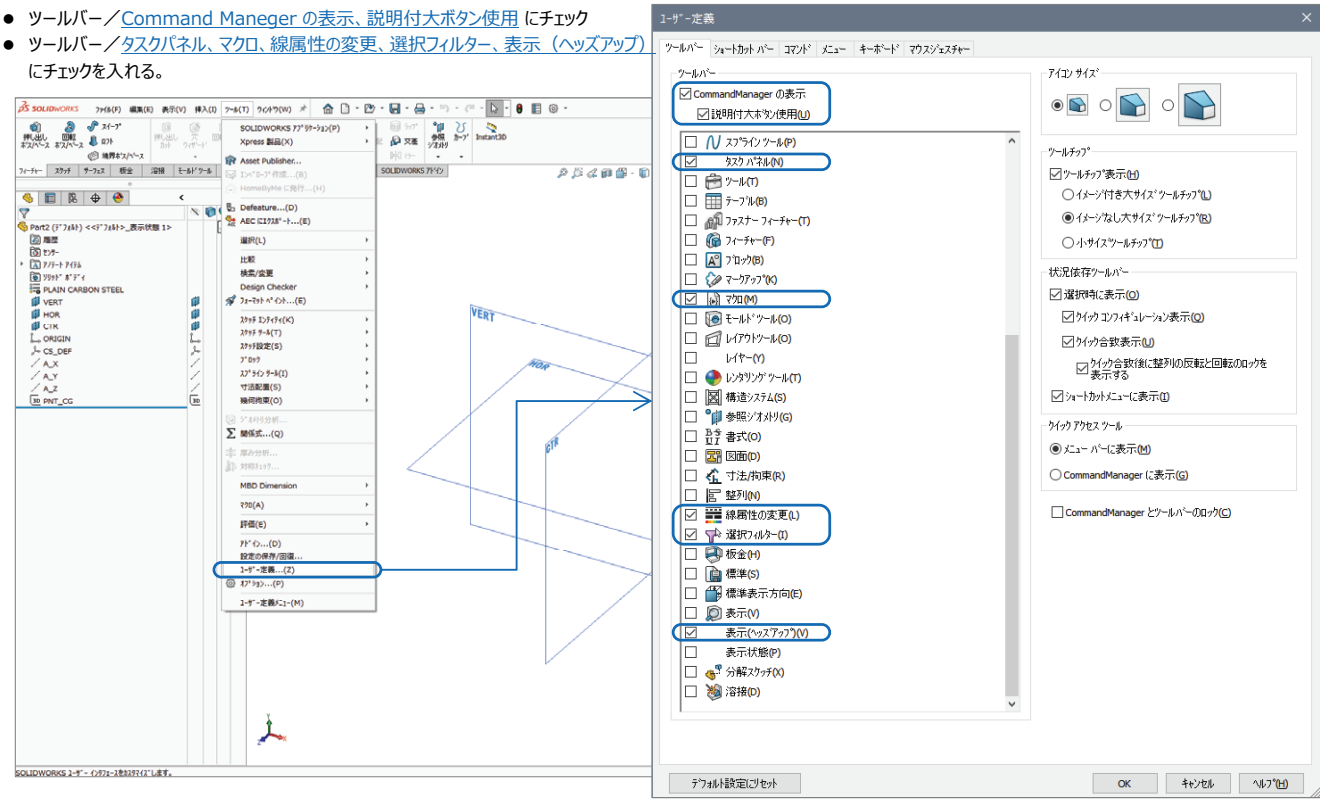
ツールバーとアイコンの設定

SOLIDWORKS 202x

ツール／ユーザ定義

よく使用するアイコンをツールバーに表示します

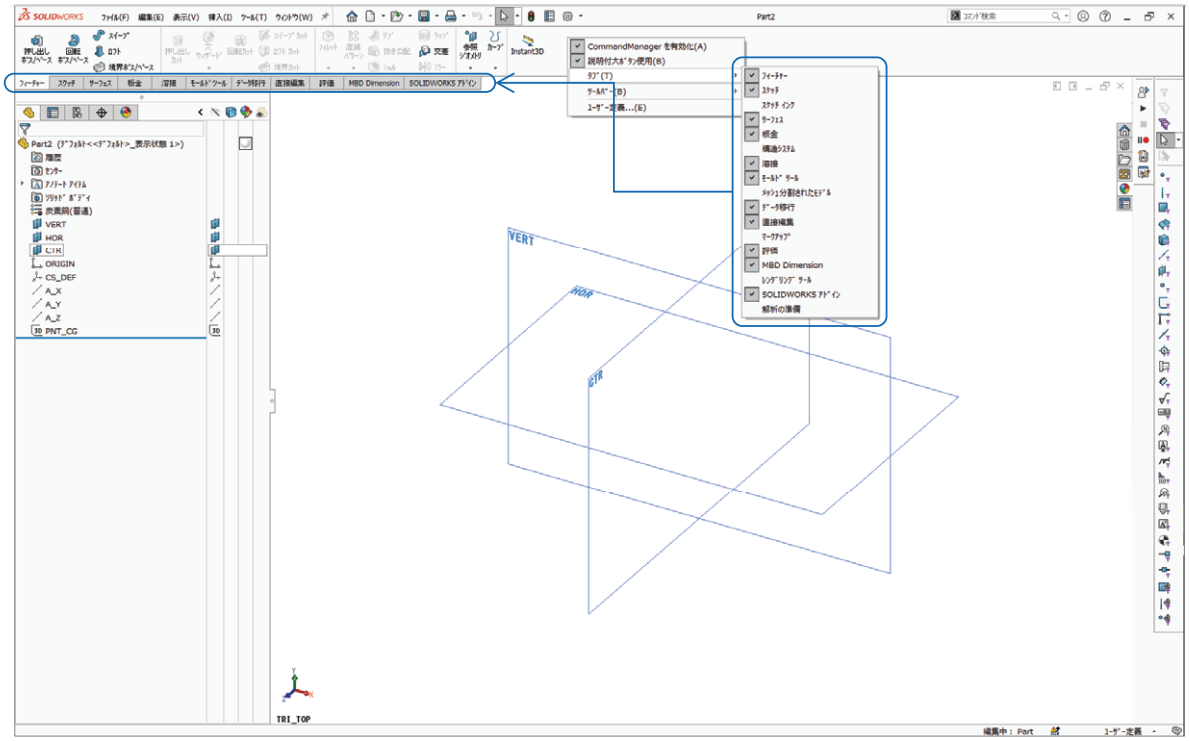
- ツールバー／Command Maneger の表示、説明付大ボタン使用 にチェック
- ツールバー／タスクパネル、マクロ、線属性の変更、選択フィルター、表示（ヘッズアップ）にチェックを入れる。



ツール／ユーザ定義

よく使用するタブをコマンドマネージャに表示します

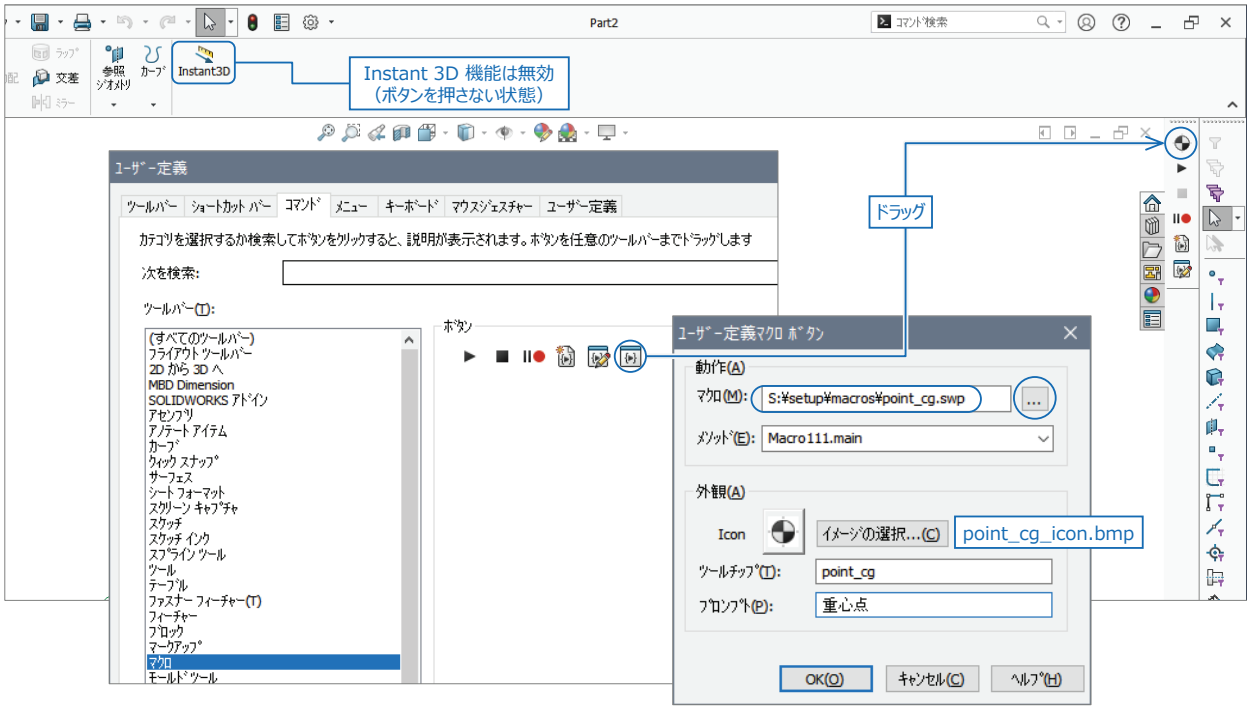
- コマンドマネージャ上でマウス右クリック／フィーチャ｜スケッチ｜サーフェス｜板金｜溶接｜モールドツール｜データ移行｜直接編集｜評価｜ MBD Dimension ｜ SOLIDWORKS アドイン など…必要に応じてチェックを入れる。



ツール／ユーザ定義

マクロボタンの設定を行います

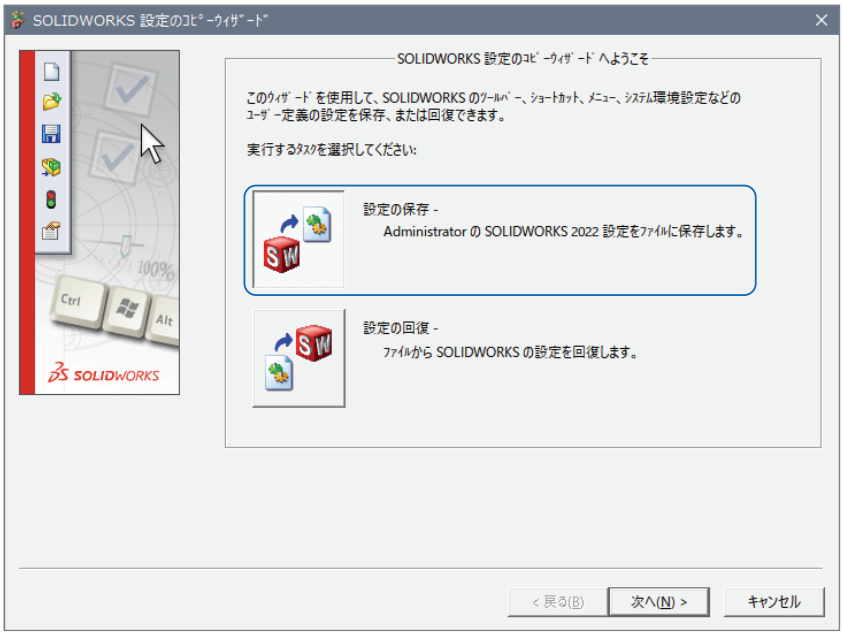
- コマンド／マクロ／新規マクロボタン をメニューに追加（ドラッグ）
- ユーザー定義マクロボタン／動作／マクロ／…参照／S:¥setup¥macros¥point_cg.swp
- Instant 3D は無効にしておきます。



環境設定の保存（SW 2022 以前）

環境設定の保存

- SOLIDWORKS 2022 以前の設定例
- 設定した環境を保存しておきます。
- 環境設定の変更を行い、保存する場合は Administrator 権限で、SOLIDWORKS を終了する前に実施してください。
- ツール／設定の保存/回復／設定の保存／次へ／設定ファイル（.sldreg）の場所と名前を選択
- …参照／保存先を指定（例：S:¥setup¥swSettings_**202x_yyyymmdd**.sldreg）／完了　※yyyymmdd は日付にしておくとよい。



環境設定の保存（SW 2023 以降）

環境設定の保存

- SOLIDWORKS 2023 以降の設定例
- 設定した環境を保存しておきます。
- 環境設定の変更を行い、保存する場合は Administrator 権限で、SOLIDWORKS を終了する前に実施してください。
- ツール／設定の保存/回復／設定の保存／次へ／設定ファイル（.sldreg）の場所と名前を選択
- …参照／保存先を指定（例：S:¥setup¥swSettings_**202x_yyyymmdd**.sldreg）／完了　※yyyymmdd は日付にしておくとよい。

テンプレートおよびドキュメントプロパティの設定内容（参考）

SOLIDWORKS 202x

ドキュメントプロパティ／寸法

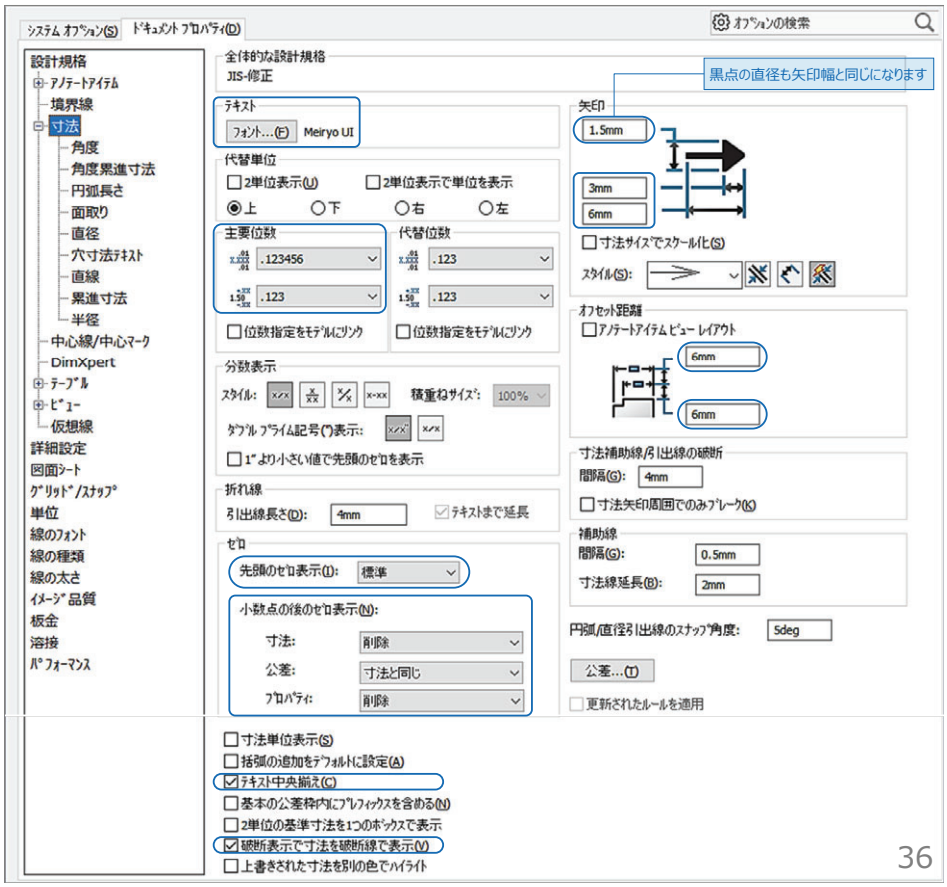
寸法フォーマットの設定（図面）

- SOLIDWORKS 2025 の設定例
- ⬭ は特に推奨する設定
- 図面テンプレート に設定しておきます。
- 自身の環境および図面フォーマットに合わせて調整してください。

主な設定例

- テキスト Meiryo UI／文字高さ 3mm
- 寸法矢印幅 1.5mm／矢印長さ 3mm
  - 矢印の先端角度は 約30度 になります。
  - 黒点の直径も矢印幅と同じになります。
- 主要位数 寸法 6桁／公差 3桁
- オフセット距離
  外形から 6mm／寸法間 6mm
- 寸法先頭のゼロ表示 標準
- 小数点の後のゼロ表示
  公差／寸法と同じ
- テキストの中央揃え にチェックを入れる。
- 破断表示で寸法を破断線で表示 にチェックを入れる。

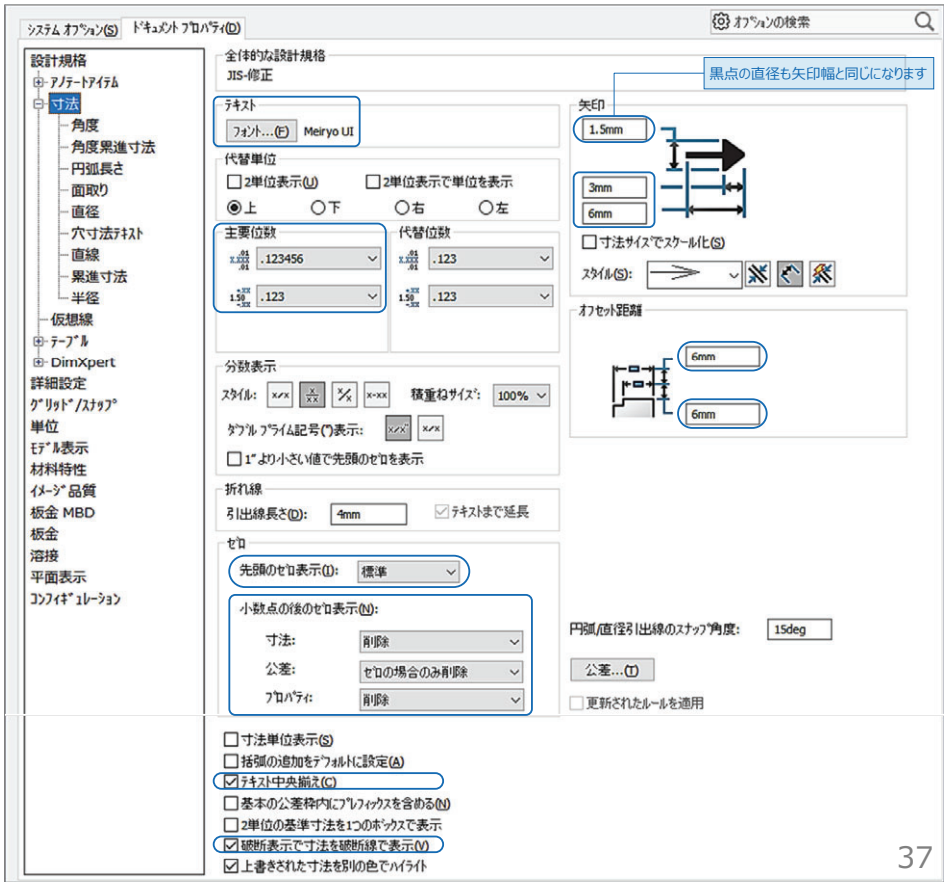
- その他の項目は右図の設定例を参考にしてください。



ドキュメントプロパティ／寸法

寸法フォーマットの設定（モデル）

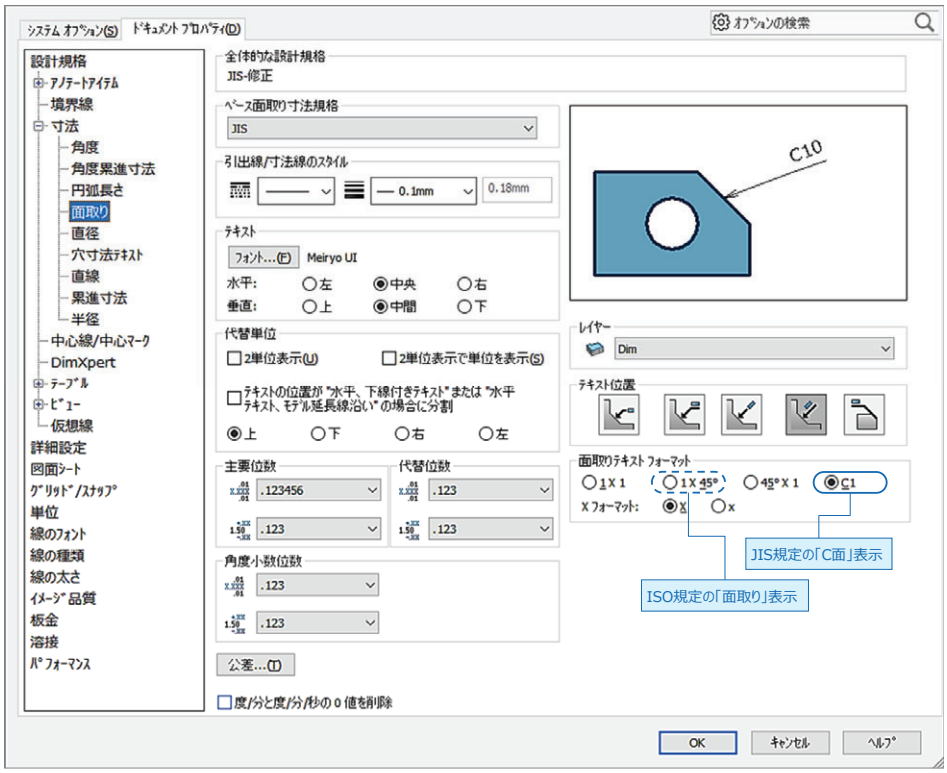
- SOLIDWORKS 2025 の設定例
- ⬭ は特に推奨する設定
- 部品テンプレート および アセンブリテンプレート に設定しておきます。
- 基本的には図面で使用する設定内容と同じでよいでしょう。



ドキュメントプロパティ／寸法／面取り

面取りの表示（部品・アセンブリ・図面）

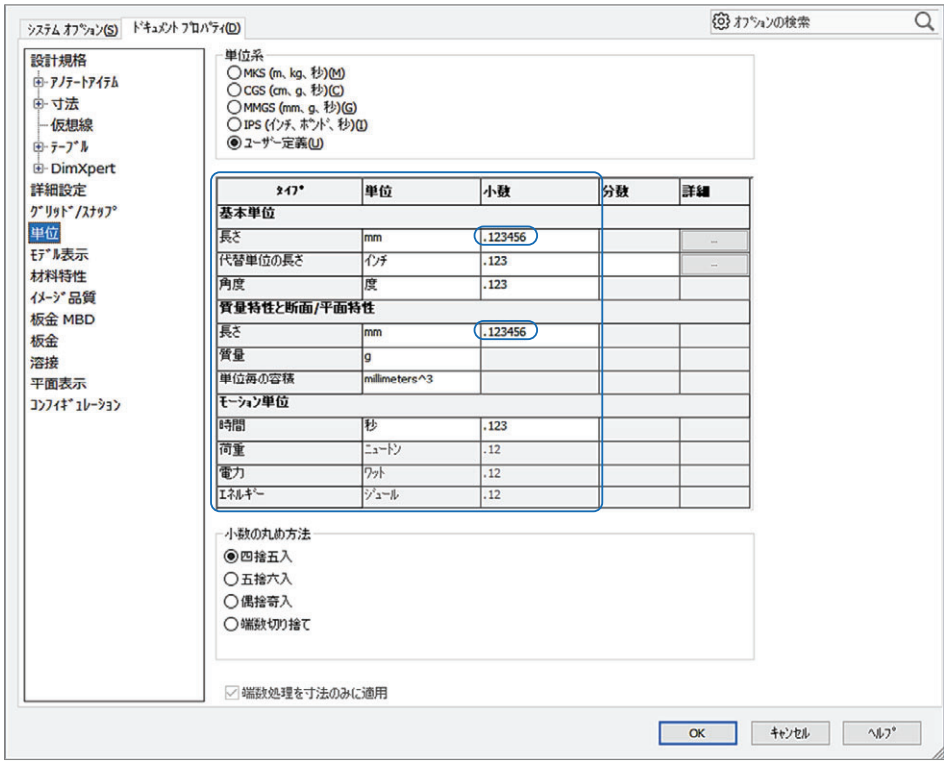
- SOLIDWORKS 2025 の設定例
- ⬭ は特に推奨する設定
- 部品・アセンブリ・図面テンプレート に設定しておきます。
- JIS で規定されている「C面」とは、90°の角に対する面取りで C1 を選択します。
  ※ISO では規定されていないことに注意
- ISO に準拠する場合は 1×45° とします。



ドキュメントプロパティ／単位

単位系の設定（部品・アセンブリ・図面）

- SOLIDWORKS 2025 の設定例
- ⬭ は特に推奨する設定
- 部品・アセンブリ・図面テンプレート に設定しておきます。
- 基本的に［MMGS］単位としています。
- 桁数は小数点以下3桁を基本にしていますが、［長さ］に関しては端数を把握しやすくするため、6桁にしています。



ドキュメントプロパティ／平面表示

基準平面の表示および色を設定

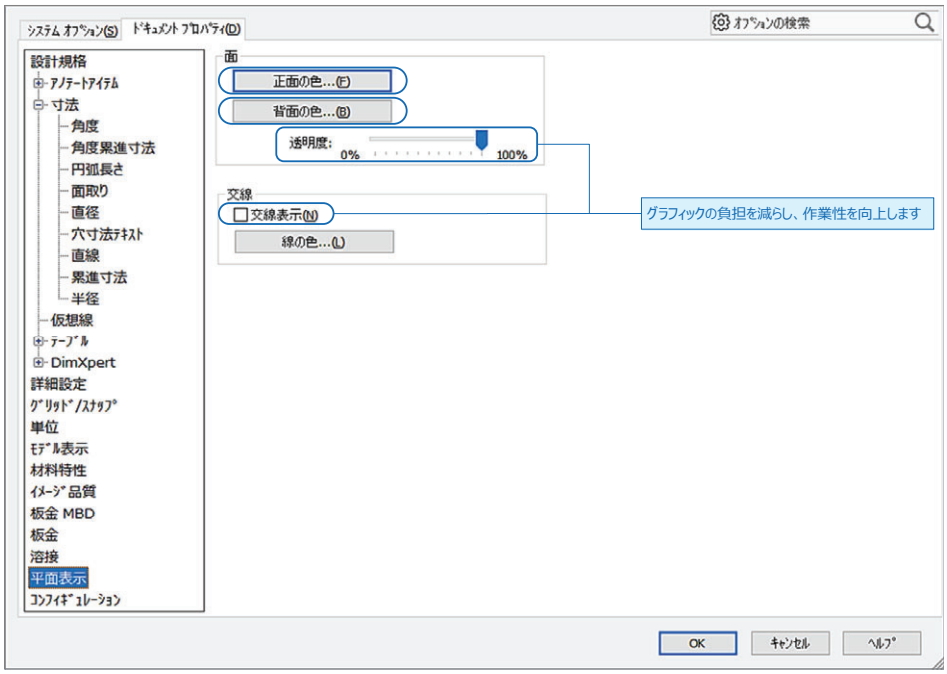
- SOLIDWORKS 2025 の設定例
- ⬭ は特に推奨する設定
- 部品テンプレート および アセンブリテンプレート に設定しておきます。

主な設定例

- 正面の色（000,128,255）

- 背面の色（192,000,000）

- 透明度（100%）
- 交線は表示しない



部品テンプレート（master_202x_prt.prtdot）

基準平面（モデリングの基準となる、X･Y･Z方向に垂直な平面です。デフォルトから名前を変更しています。）

- 右側面 → ［CTR］中心面　Center／平面 → ［HOR］水平面　Horizon／正面 → ［VERT］鉛直面　Vertical

原点（方向を持たない基準点　X,Y,Z＝0,0,0　です。デフォルトから名前を変更しています。）※通常は非表示

- 原点 → ［ORIGIN］

基準座標系（原点位置に座標系を追加しています。原点と異なり、X･Y･Z の方向があり、アセンブリの拘束などに利用します。）※通常は非表示

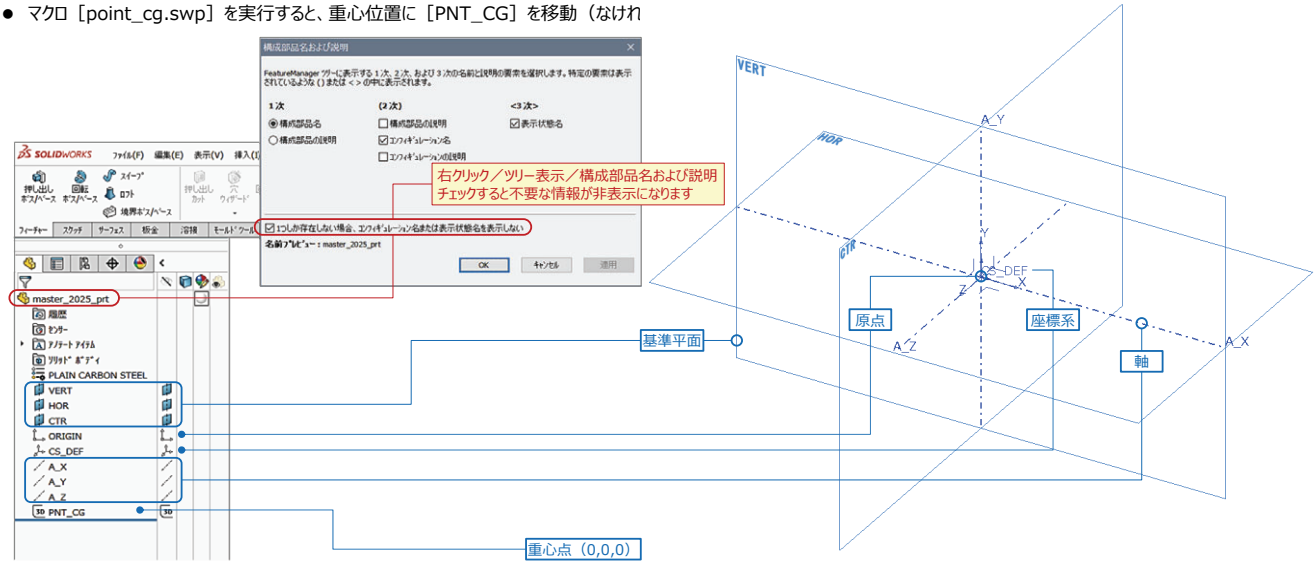
- 座標系［CS_DEF］

軸（デフォルトの X･Y･Z 方向と同じ方向に軸を追加しています。）※通常は非表示

- X軸［A_X］X Axis　HOR−VERT の交線／Y軸［A_Y］Y Axis　VERT−CTR の交線／Z軸［A_Z］Z Axis　CTR−HOR の交線

重心点（重心位置を示すスケッチ点［PNT_CG］を追加しています。）　※通常は非表示

- マクロ［point_cg.swp］を実行すると、重心位置に［PNT_CG］を移動（なけれ



部品テンプレート（master_202x_prt.prtdot）

テンプレートに設定しているプロパティは図枠と連携している

- SOLIDWORKS 2024 以降のプロパティ項目例（SOLIDWORKS 2023 以前のプロパティ項目とは若干異なっています）

- model　機種名
- item　部品記号
- part_name　部品名（英）
- meishou　部品名（日）
- drawing_code　図番＝ファイル名（$PRP:"SW-File Name"）　を基本とし、自動入力　※異なる場合は書き換える
- material　材質（"SW-Material@master_202x_prt.SLDPRT"）　※デフォルトは ［ PLAIN CARBON STEEL ］に設定
- material_type　材料品番　※図枠にはリンクしない
- material_mfr　材料メーカー　※図枠にはリンクしない
- material_color　材料色　※図枠にはリンクしない
- material_color_code　材料色コード　※図枠にはリンクしない
- weight　質量（"SW-Mass@master_202x_prt.SLDPRT" ）自動計算
- density　密度（"SW-Density@master_202x_prt.SLDPRT"）自動計算
- finish　仕上げ（脱脂･光沢などの機械仕上げ）
- treatment　処理（塗装･めっきなどの二次加工）
- designed　設計者
- drawn　作図者　※図枠にはリンクしない
- checked　検図者
- approved　承認者
- remarks　摘要　※図枠にはリンクしない

	プロパティ名	タイプ	値 / テキスト表現	評価値
1	model	テキスト	-	-
2	item	テキスト	-	-
3	part_name	テキスト	-	-
4	meishou	テキスト	-	-
5	drawing_code	テキスト	$PRP:"SW-File Name"	master_2024_prt
6	material	テキスト	"SW-Material@master_2024_prt.SLDPRT"	PLAIN CARBON STEEL
7	material_type	テキスト	-	-
8	material_mfr	テキスト	-	-
9	material_color	テキスト	-	-
10	material_color_code	テキスト	-	-
11	weight	テキスト	"SW-Mass@master_2024_prt.SLDPRT"	0.000000
12	density	テキスト	"SW-Density@master_2024_prt.SLDPRT"	0.000000
13	finish	テキスト	-	-
14	treatment	テキスト	-	-
15	designed	テキスト	-	-
16	drawn	テキスト	-	-
17	checked	テキスト	-	-
18	approved	テキスト	-	-
19	remarks	テキスト	-	-
20	<新規プロパティ入力>			

アセンブリテンプレート（master_202x_asm.asmdot）

基準平面（モデリングの基準となる、X･Y･Z方向に垂直な平面です。デフォルトから名前を変更しています。）

- 右側面 → ［ACTR］中心面　Assembly Center／平面 → ［AHOR］水平面　Assembly Horizon／正面 → ［AVERT］鉛直面　Assembly Vertical

原点（方向を持たない基準点（X,Y,Z＝0,0,0）です。デフォルトから名前を変更しています。）※通常は非表示

- 原点 → ［ORIGIN］

基準座標系（原点位置に座標系を追加しています。原点と異なり、X･Y･Z の方向があり、アセンブリの拘束などに利用します。）※通常は非表示

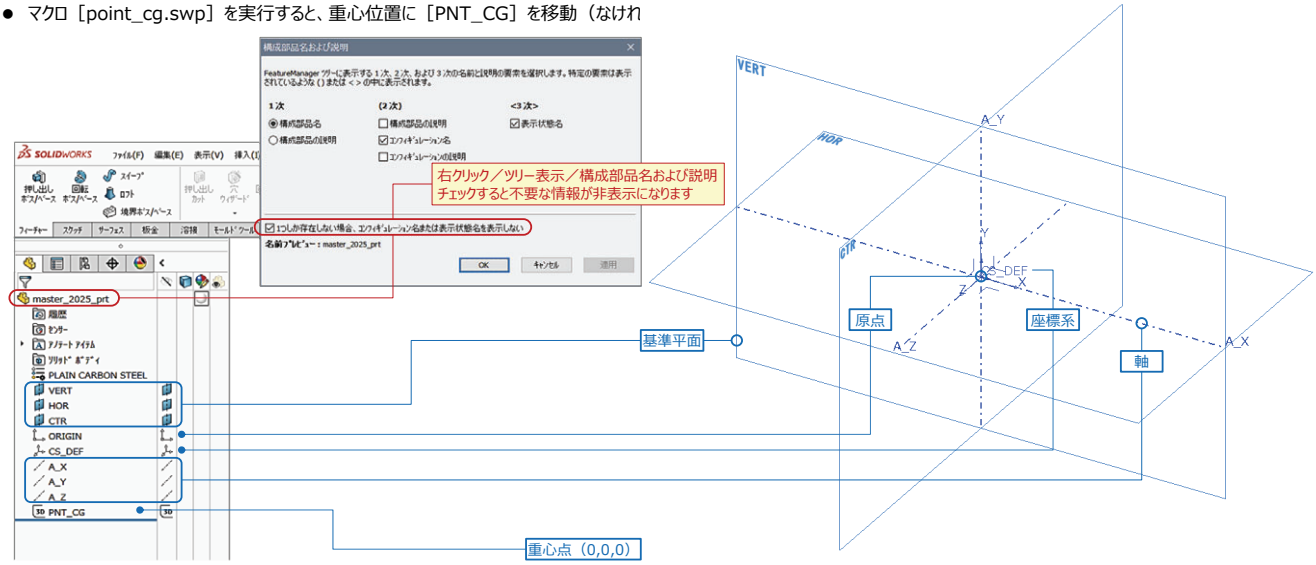
- 座標系［ACS_DEF］

軸（デフォルトの X･Y･Z 方向と同じ方向に軸を追加しています。）※通常は非表示

- X軸［AA_X］X Assy Axis　AHOR−AVERT の交線／Y軸［AA_Y］Y Assy Axis　AVERT−ACTR の交線／Z軸［AA_Z］Z Assy Axis　ACTR−AHOR の交線

重心点（重心位置を示すスケッチ点［PNT_CG］を追加しています。）※通常は非表示

- マクロ［point_cg.swp］を実行すると、重心位置に［PNT_CG］を移動（なけれ



アセンブリテンプレート（master_202x_asm.asmdot）

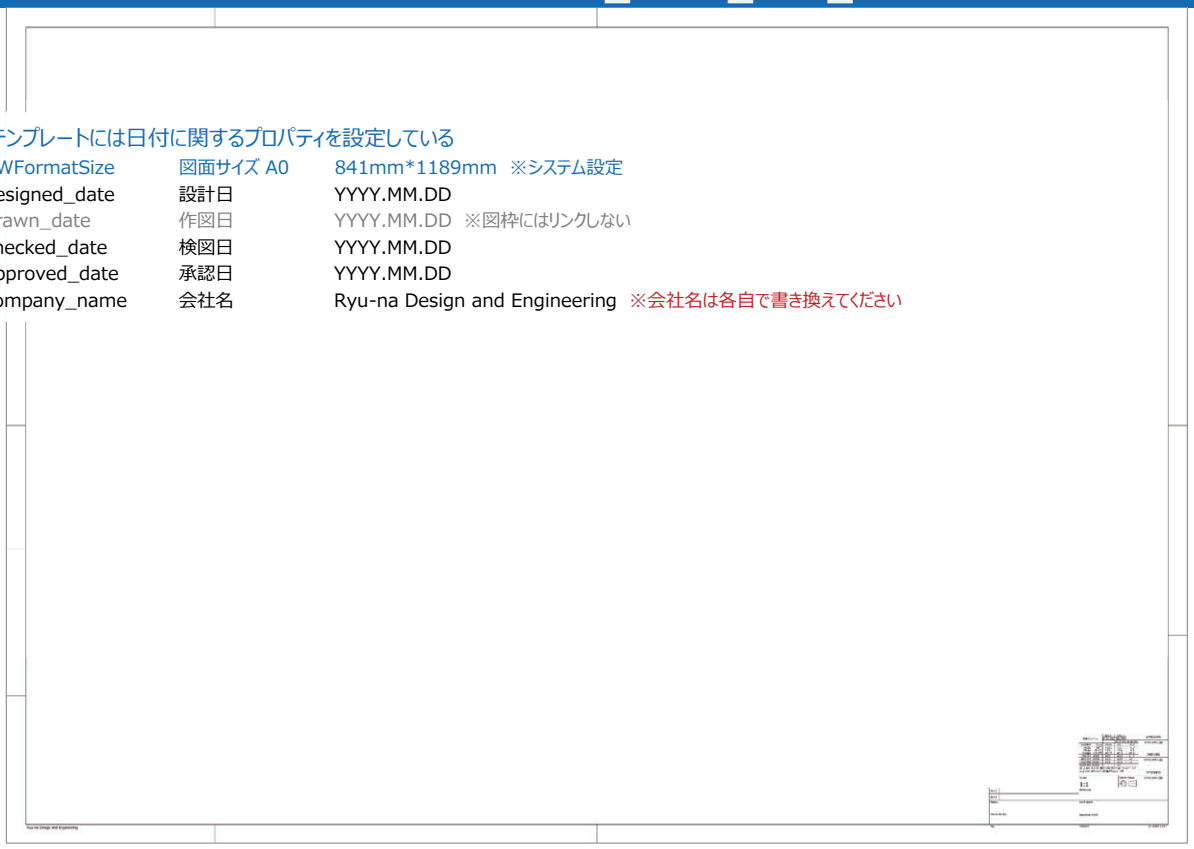
テンプレートに設定しているプロパティは図枠と連携している

- SOLIDWORKS 2024 以降のプロパティ項目（SOLIDWORKS 2023 以前のプロパティ項目とは若干異なっています）

- model　機種名
- item　アセンブリ記号
- part_name　アセンブリ名（英）
- meishou　アセンブリ名（日）
- drawing_code　図番＝ファイル名（$PRP:"SW-File Name"）を基本とし、自動入力　※異なる場合は書き換える
- material　材質　※図枠にはリンクしない
- material_type　材料品番　※図枠にはリンクしない
- material_mfr　材料メーカー　※図枠にはリンクしない
- material_color　材料色　※図枠にはリンクしない
- material_color_code　材料色コード　※図枠にはリンクしない
- weight　質量（"SW-Mass@master_202x_prt.SLDPRT" ）自動計算
- density　密度（"SW-Density@master_202x_prt.SLDPRT"）自動計算
- finish　仕上げ（脱脂･光沢などの機械仕上げ）
- treatment　処理（塗装･めっきなどの二次加工）
- designed　設計者
- drawn　作図者　※図枠にはリンクしない
- checked　検図者
- approved　承認者
- remarks　摘要　※図枠にはリンクしない

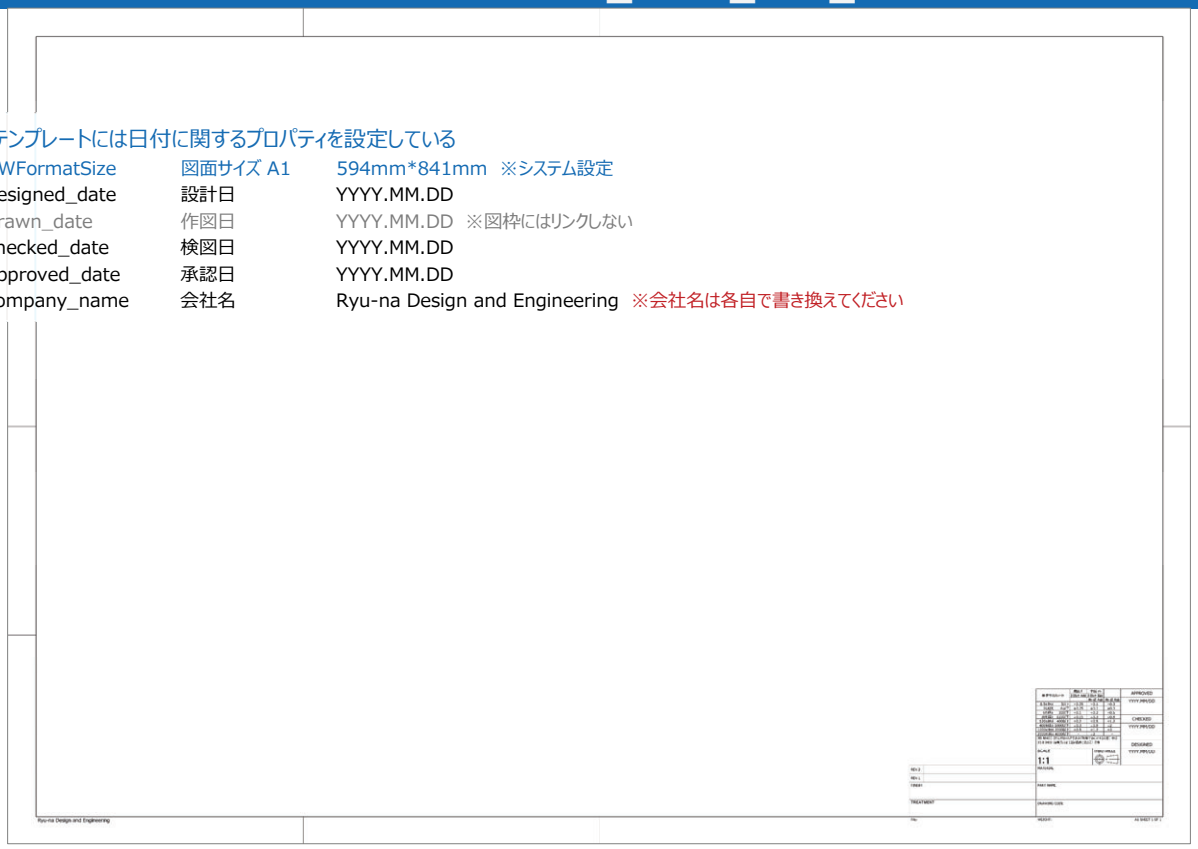
	プロパティ名	タイプ	値 / テキスト表現	評価値
1	model	テキスト	-	-
2	item	テキスト	-	-
3	part_name	テキスト	-	-
4	meishou	テキスト	-	-
5	drawing_code	テキスト	$PRP:"SW-File Name"	master_2024_asm
6	material	テキスト	-	-
7	material_type	テキスト	-	-
8	material_mfr	テキスト	-	-
9	material_color	テキスト	-	-
10	material_color_code	テキスト	-	-
11	weight	テキスト	"SW-Mass@master_2024_asm.SLDASM"	0.000000
12	density	テキスト	"SW-Density@master_2024_asm.SLDASM"	0.000000
13	finish	テキスト	-	-
14	treatment	テキスト	-	-
15	designed	テキスト	-	-
16	drawn	テキスト	-	-
17	checked	テキスト	-	-
18	approved	テキスト	-	-
19	remarks	テキスト	-	-
20	<新規プロパティ入力>			

図面テンプレート A0（master_202x_drw_a0.drwdot）



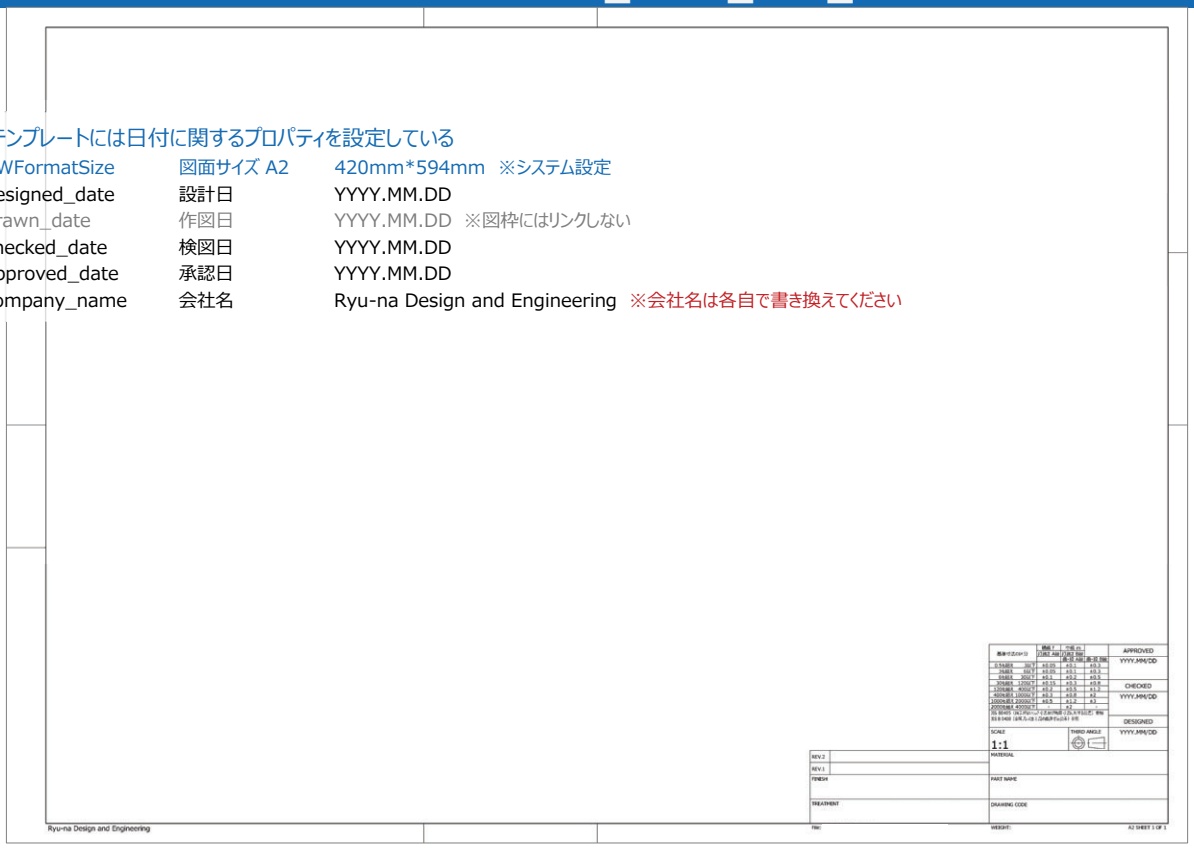
- 図面テンプレートには日付に関するプロパティを設定している
  - SWFormatSize　図面サイズ A0　841mm*1189mm　※システム設定
  - designed_date　設計日　YYYY.MM.DD
  - drawn_date　作図日　YYYY.MM.DD　※図枠にはリンクしない
  - checked_date　検図日　YYYY.MM.DD
  - approved_date　承認日　YYYY.MM.DD
  - company_name　会社名　Ryu-na Design and Engineering　※会社名は各自で書き換えてください

図面テンプレート A1（master_202x_drw_a1.drwdot）



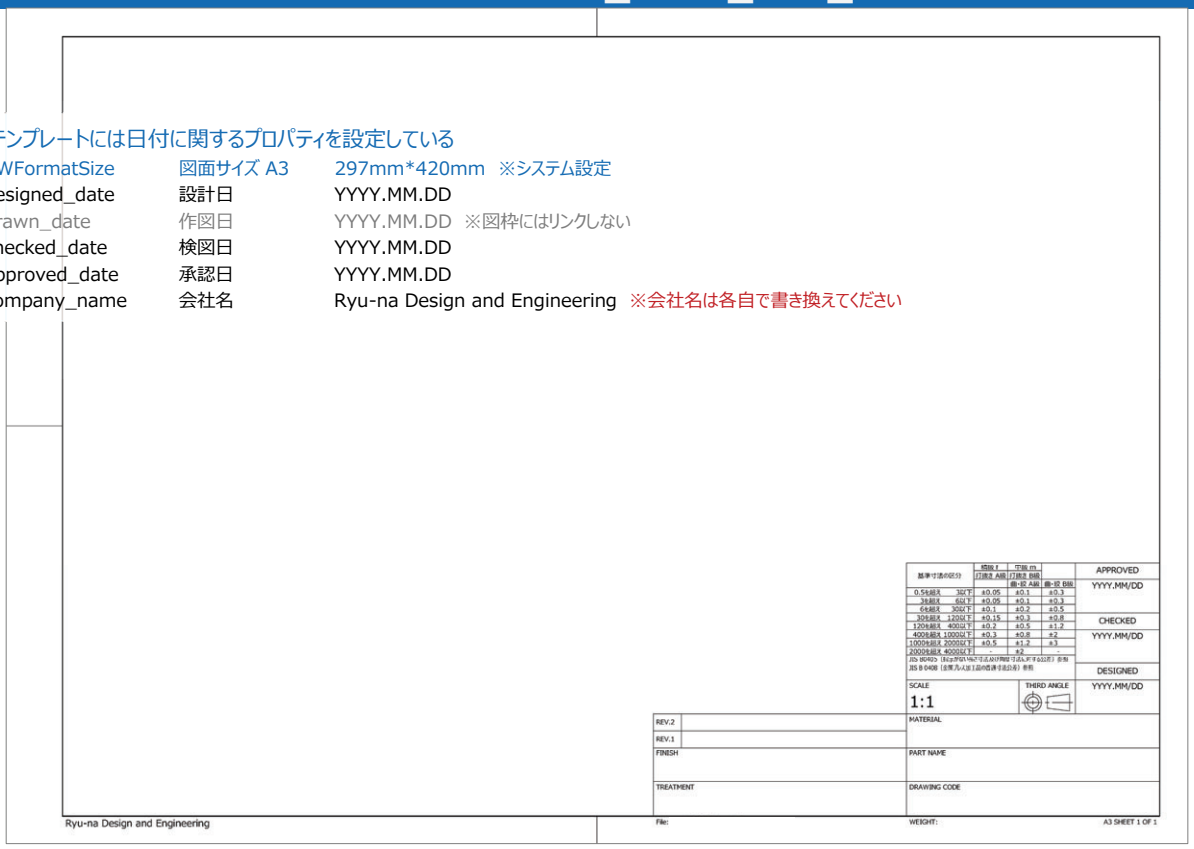
- 図面テンプレートには日付に関するプロパティを設定している
  - SWFormatSize　図面サイズ A1　594mm*841mm　※システム設定
  - designed_date　設計日　YYYY.MM.DD
  - drawn_date　作図日　YYYY.MM.DD　※図枠にはリンクしない
  - checked_date　検図日　YYYY.MM.DD
  - approved_date　承認日　YYYY.MM.DD
  - company_name　会社名　Ryu-na Design and Engineering　※会社名は各自で書き換えてください

図面テンプレート A2（master_202x_drw_a2.drwdot）



- 図面テンプレートには日付に関するプロパティを設定している
  - SWFormatSize　図面サイズ A2　420mm*594mm　※システム設定
  - designed_date　設計日　YYYY.MM.DD
  - drawn_date　作図日　YYYY.MM.DD　※図枠にはリンクしない
  - checked_date　検図日　YYYY.MM.DD
  - approved_date　承認日　YYYY.MM.DD
  - company_name　会社名　Ryu-na Design and Engineering　※会社名は各自で書き換えてください

図面テンプレート A3（master_202x_drw_a3.drwdot）

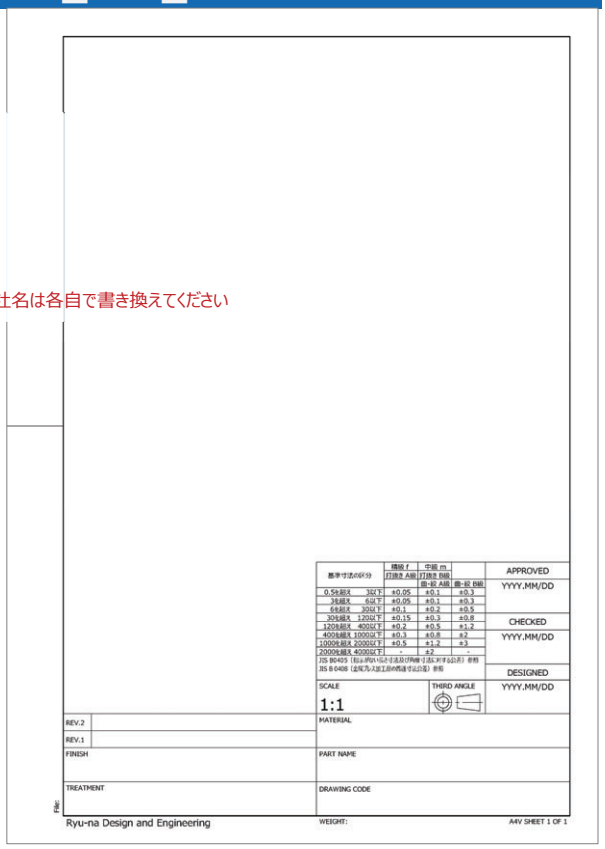


- 図面テンプレートには日付に関するプロパティを設定している
  - SWFormatSize　図面サイズ A3　297mm*420mm　※システム設定
  - designed_date　設計日　YYYY.MM.DD
  - drawn_date　作図日　YYYY.MM.DD　※図枠にはリンクしない
  - checked_date　検図日　YYYY.MM.DD
  - approved_date　承認日　YYYY.MM.DD
  - company_name　会社名　Ryu-na Design and Engineering　※会社名は各自で書き換えてください

図面テンプレート A4横（master_202x_drw_a4.drwdot）

- 図面テンプレートには日付に関するプロパティを設定している
  - SWFormatSize　図面サイズ A4横　210mm*297mm　※システム設定
  - designed_date　設計日　YYYY.MM.DD
  - drawn_date　作図日　YYYY.MM.DD　※図枠にはリンクしない
  - checked_date　検図日　YYYY.MM.DD
  - approved_date　承認日　YYYY.MM.DD
  - company_name　会社名　Ryu-na Design and Engineering　※会社名は各自で書き換えてください

図面テンプレート A4縦（master_202x_drw_a4v.drwdot）



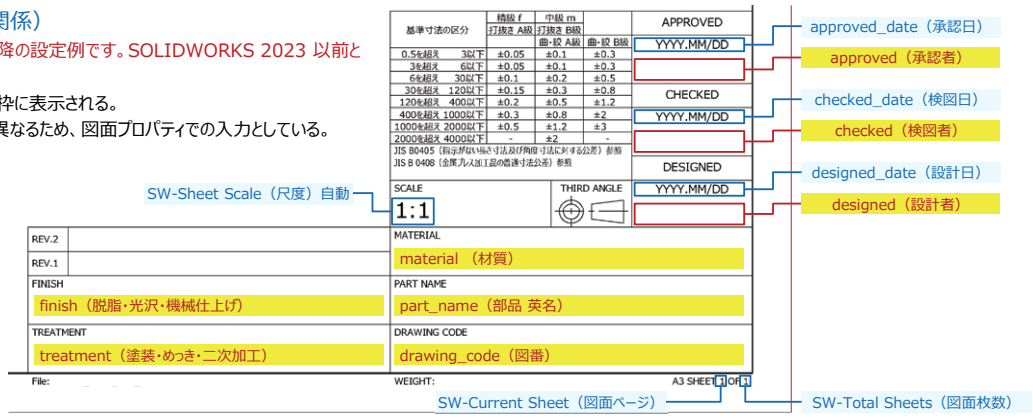
- 図面テンプレートには日付に関するプロパティを設定している
  - SWFormatSize　図面サイズ A4縦　297mm*210mm　※システム設定
  - designed_date　設計日　YYYY.MM.DD
  - drawn_date　作図日　YYYY.MM.DD　※図枠にはリンクしない
  - checked_date　検図日　YYYY.MM.DD
  - approved_date　承認日　YYYY.MM.DD
  - company_name　会社名　Ryu-na Design and Engineering　※会社名は各自で書き換えてください

図面枠への入力例

タイトル枠（プロパティとのリンク関係）

以下は SOLIDWORKS 2024 以降の設定例です。SOLIDWORKS 2023 以前とは若干異なっていることがあります。

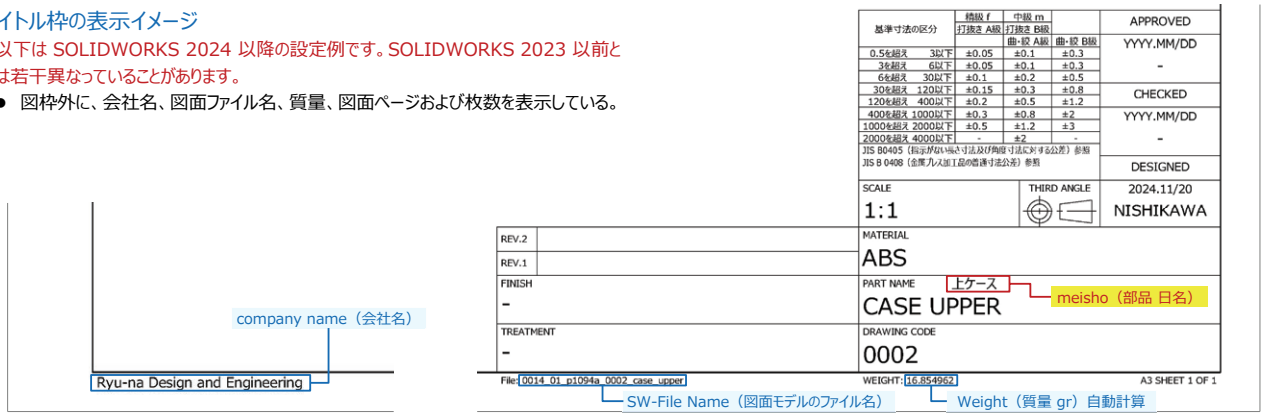
- 部品プロパティに入力した値が図枠に表示される。
- 日付は作図・出図のタイミングで異なるため、図面プロパティでの入力としている。



タイトル枠の表示イメージ

以下は SOLIDWORKS 2024 以降の設定例です。SOLIDWORKS 2023 以前とは若干異なっていることがあります。

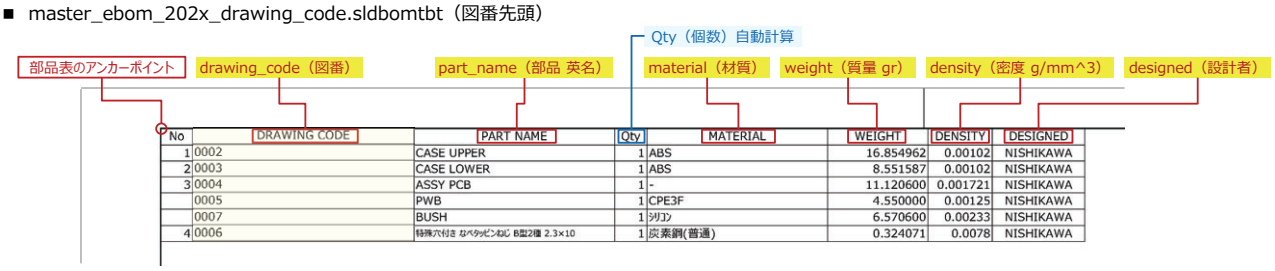
- 図枠外に、会社名、図面ファイル名、質量、図面ページおよび枚数を表示している。



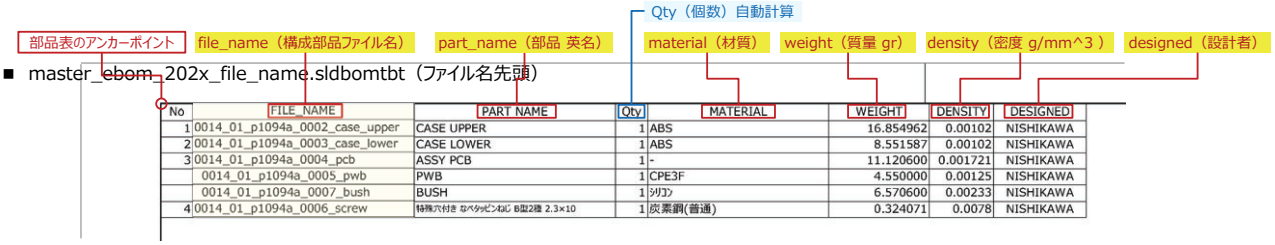
図面枠への入力例

部品表（テンプレート使用）

- 部品表は部品表テンプレートを使用して図面に貼り付ける。
  - master_ebom_202x_drawing_code.sldbomtbt（図番先頭）



No	DRAWING CODE	PART NAME	Qty	MATERIAL	WEIGHT	DENSITY	DESIGNED
1	0002	CASE UPPER	1	ABS	16.854962	0.00102	NISHIKAWA
2	0003	CASE LOWER	1	ABS	8.551587	0.00102	NISHIKAWA
3	0004	ASSY PCB	1	-	11.120600	0.001721	NISHIKAWA
	0005	PWB	1	CPE3F	4.550000	0.00125	NISHIKAWA
	0007	BUSH	1	ｼﾘｺﾝ	6.570600	0.00233	NISHIKAWA
4	0006	特殊穴付きなべタッピンねじ B型2種 2.3×10	1	炭素鋼(普通)	0.324071	0.0078	NISHIKAWA



- master_ebom_202x_file_name.sldbomtbt（ファイル名先頭）

No	FILE_NAME	PART NAME	Qty	MATERIAL	WEIGHT	DENSITY	DESIGNED
1	0014_01_p1094a_0002_case_upper	CASE UPPER	1	ABS	16.854962	0.00102	NISHIKAWA
2	0014_01_p1094a_0003_case_lower	CASE LOWER	1	ABS	8.551587	0.00102	NISHIKAWA
3	0014_01_p1094a_0004_pcb	ASSY PCB	1	-	11.120600	0.001721	NISHIKAWA
	0014_01_p1094a_0005_pwb	PWB	1	CPE3F	4.550000	0.00125	NISHIKAWA
	0014_01_p1094a_0007_bush	BUSH	1	ｼﾘｺﾝ	6.570600	0.00233	NISHIKAWA
4	0014_01_p1094a_0006_screw	特殊穴付きなべタッピンねじ B型2種 2.3×10	1	炭素鋼(普通)	0.324071	0.0078	NISHIKAWA